

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	奥	地区民約130人が集まり、11/23に恒例の餅つき大会を行った。今までパケツリレーや消火器の使い方のどの訓練を行っている。今回は、ここ4～5年大水害が各所で起きており、防災の話をする事にした。事前に危機管理監から資料をもらい、講座を行ったがうまくいかなかった。このような集まりの際に、事前に申し込むので、出前講座を開催してもらいたい。ハザードマップや警戒レベルといった、最近のニュースなどに出ているが、よく知っているとはいえないので、講義をしてもらいたい。	出前講座は事前に問い合わせただければと思います。業務上、都合がつかない日もありますので、希望日等お問い合わせください。	危機管理室
英田	奥	今日もJアラートの訓練放送があったが、危機管理について、災害時にいち早く連絡網が築けるようしてもらいたい。傍観していて被災したらいけないと考えている。	美作市の情報伝達体制は、他に比べて遜色なくプラスアルファもあります。1つは告知放送で基本的に全戸につながっており、電源がなくても乾電池でラジオが入る仕組みになっています。次に、みまちゃんネル、インターネットのみまさかオンラインで災害情報がピンポイントで出てきます。3番目に、屋外放送、明瞭に聞き取れないかもしれませんが、鳴っているとき何か変なことがおきているという注意喚起になります。最後に、消防団その他の防災組織による広報やロコミ、広報車や個別の訪問を含めた伝達手段で運用しています。これに加えて、ラジオ、テレビの防災・災害情報、Jアラートを含め国が提供している全国的なシステムと多層になっています。多層の理由は、一つではなかなか届かないため、いろいろなルートで到達率を上げる努力をしています。他に、市独自のFM放送を内々で研究しており、将来的に実現できるかもしれません。いずれにせよ、災害時に必要な情報が市民に届くことが大切でこれからも努めていきます。	危機管理室

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	奥	2012年に美作市くらしの便利帳が発刊されているが、8年ほど経過している。その中に防災気象情報、土砂災害といった内容がある。今は警戒レベルが一番になると思うので、新たな情報を掲載して再発行できないだろうか。	暮らしの便利帳は3年位前にも意見がありましたが、紙ベースのものは最近人気が高くありません。ホームページに同じような内容を掲載しています。災害については防災計画の見直しに併せて検討したほうがよいと考えています。 冊子を見ていただく方はありがたいのですが、全く見ない方もおり検討中です。たとえば、防災マップを配るときにQRコードを付け、アクセスすることにより情報を取得できるとか、市のホームページにリンクするなどの方法が考えられます。 持ち歩くのは大変なので、紙ベースがほしい方には別途配布しますが、若い方にとっては紙より便利帳の内容にアクセスできるほうが使いやすいと思われます。防災計画の見直しを行う時に、今のご提言を取り上げるよう指示しておきます。	危機管理室
英田	奥	ここから学校のある福本地区、特にトレセンのグラウンドからここまでの間で、防犯灯は現在3つあるが、増やしてもらいたい。奥までの国道に防犯灯がない。天神の信号と、この下の信号、100mほど下ったところの信号があり、信号のところは防犯灯があるが他はない。日が暮れるのも早くなり、交通量もかなりあるのでお願いしたい。一番下の信号に自衛隊がぶつかり、カーブミラー2基と防犯灯1基が壊れ、この月曜日にカーブミラーはできたが、防犯灯はできていない。永井建設の所に私設のものはあるが、検討してもらいたい。	通学路ということで教育委員会が3基設置しましたが、その目的では筒いっぱいになっています。県に頼むか、県に許可を得て、通常防犯灯の設置により市と地元で設置するかになります。 地元が設置する場合、市が助成する制度があり、設置費の1/2、上限10,000円となります。維持管理費の電気代は地元負担となりますが、LEDにすることにより以前より低額になっています。	市民部
英田	奥	天神に入る前のところ、福本と奥の境のところは緩やかなカーブで道が広いのでスピードが出る。歩道も広いこともあり、道路と歩道側面の間にガードレールの設置をお願いしたい。	ガードレールについては県に要望しようと思いますので、文書による要望書を提出してください。	建設部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	奥	<p>獣害対策について、一昨日の新聞に全国的に億単位で被害が出ているとあり、奥地区においても近年にない被害が出ている。周匝の橋の下、和気町分になるが、その堤外から上流の美咲町高下の堤外を経て当地域の堤外まで、雑木を含めて獣が生活しやすい状況にある。美作市分についてはアダプト事業で年2回草刈をしているが、美咲から和気町分については木や藪で茂っており、そこに住み着いているのではないかと推察している。きれいにするのが方策と思うが、自治体が分かれており、県を含めて連携して対策を講じてもらいたい。図の丸が被害箇所、地区全体で発生している。川からも山からも来る現状があり、駆除のほかに生活の場の除去をお願いしたい。</p>	<p>メッシュを作った時に、美咲町とは町道にゲートを作ったことについて相談しているので、そのことがきっかけで話ができます。和気町にとっては端の端のことなのでどう言うかわかりません。橋より上は吉野川の世界になるので、県と議論ができるので合流地点までは話をしてみます。</p>	経済部
英田	奥	<p>狩猟免許の取得については費用がかなりかかる。補助金があるようだが増額をお願いしたい。一人でも多く資格者が増えればと思っている。英田猟友会では、免許を取る方に猟友会が補助している。甲乙2種類あるが、狩猟税の何%かを助成している。</p>	<p>免許取得に関しては国も若干関心を持ちつつあるので、持ち帰り検討します。</p>	経済部
英田	奥	<p>捕獲した害獣の後始末が手に負えない。檻の中のものを殺すことができるかということで、危険も伴うので応援をお願いしたい。</p>	<p>野生鳥獣の捕獲には許可が必要で、市で出しているものもあります。殺処分が原則となり、大型獣類の処分には危険が伴います。猟友会などの資格者にしか許可は出せません。後始末も資格を持った方しかできないので、他の資格を持った狩猟者の方に依頼してください。</p>	経済部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	奥	駆除を考えないといけないので、狩猟に使う檻の貸与をお願いしたい。	法定猟具であるオリでの野生鳥獣の捕獲は許可を受けたものしか出来ません。猟具の補助・貸与に関しては、それを使用する猟友会と協議して検討したいと考えます。	経済部
英田	奥	狩猟期間は11/15から2/15までで、イノシシとシカに限り3/15までとなっているが、ハクビシンは夏に出る。夏に捕ろうとすれば害獣駆除の県の許可が必要になる。ホームセンターで売っているハクビシンの箱でも許可が必要と書いてありながら売っている。	野生鳥獣の捕獲には許可が必要で、シカ・イノシシなどの大型獣を捕獲する許可は狩猟免許や狩猟者登録など一定の資格取得者にしか許可はできませんが、アナグマ・ハクビシンなどの小動物なら免許などの資格がなくても申請いただければ市で許可ができます。小動物捕獲用のオリは市で貸与していますので、担当課にご相談ください。	経済部
英田	奥	夏祭り、秋祭り、盆踊り等、当地区では元気にやれているが、高齢化により担い手層が取り組めなくなる、10年、15年先に伝統の祭りができるか懸念している。もっと早く高齢化が進んでいるところもあるだろうが、上手くやっている事例があれば教えてもらいたい。	若い方が転入して宮総代になっている例もあり、上山では地域おこし協力隊の方がやっています。その他の例はあまり聞きませんが、同じような問題を抱えているところは多くあります。妙案はなかなかありませんが、一つは地域おこし協力隊が地元に残り、コミュニティの一員になり、担い手になる事例が出つつあるので期待できる要素だと思っています。 市内で活発に動いているところとして、吉野がありますが、今年の獅子舞が中止になりました。みこしを担ぐ方はいますが、獅子舞まではできなくなりました。豊国原は若年層が多いため、若い方の組織があるので宮の仕事などを徐々に引き継いでおられます。奥地区はどちらかといえば若い方で、むしろ周辺に対するリーダー役を期待しています。商工会の青年部は元気がよく、若い方が多いので活用できるかもしれません。	企画振興部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	奥	<p>少子高齢化が言われており、奥地区は比較的大きい集落であるが、第1、第2、第3、第4、天神、市営住宅の6組合がある。第3組合は25軒くらいあるが、来年の4月に中学生が卒業して無子高齢化になってしまう。第2組合も同じように来年4月に無子高齢化になる。5年もするとほとんど子供がいない地域、比較的若い奥地区でもそういう状況になっている。難しい問題であるが、若い人がいれば子供ができる。そうすれば働く場所が必要になる。第一次産業も最近がんばっているが、やはりものづくりである2次産業のしっかりした地域づくりが必要だと思う。以前勤めていたモリマシナリーは、英田工場として合計60人くらいいるが、赤磐の吉井工場に移す意向もあり、将来なくなるかもしれない。全体の枠組みを大きくする必要があるのではないか。農協も合併して勝英農協になっている。この地域で第2次産業がしっかりあり、若い方が多いのは勝央で、そういったところを包括した市町村の新しい枠組みが必要ではないだろうか。美作市だけでは限界があるように感じている。</p>	<p>限界集落、限界都市、限界国家とって、長期的に見ると国家が無くなるか無くならないかという話もあります。私は無くならないという考えを持っていますが、何らかの形で地域が連合体になって行くことが予想されます。日本国が存続する前提で、よい位置を占めないと競争に負けます。そこが広域化の原点で、交通面でよいポジションにありたいと考えています。中国縦貫道に加え、美作岡山道、加えて北部延伸など、都市の位置づけを上げる努力をしています。人がここに引っ越して来たいと思ってもらわないといけません。産業の面では南部産業団地とって英田ICのところ3haくらいの産業団地を考えています。また、暮らしやすさが重要で、美咲町のタクシー補助より、美作市のレベルのほうが上がっています。旧英田町で言えば半額補助に加えて、デマンドタクシーを200円で運行しています。暮らしやすいという感覚がないと負けてしまいます。そのために必要なのは、簡単に言えばお金で、日本は交付税交付金で、どこに住んでも普通に暮らせるという仕組みになっていますが、もう少し上手い財源策をとっていかないといけないと考えています。奈義町は自衛隊の基地交付金で福祉レベルの向上を図りましたが、今は追いついた感があります。普通の自治体ではもらえないお金をどこかからつくり、市民の生活の足しにしていくというのが基本的な政策になります。徐々に効果が出てきているのか、転出は減っており、勝央町との関係では美作市に来る方が増えています。岡山市や倉敷市には賃金の関係があるようです。岡山県は有効求人倍率が2.0を超えており、県内の賃金水準が上がっており、より賃金の高い県南などに人が向かってしまいます。雇用状況がよいときは人口が流出しやすいですが、その中でがんばっていると自己分析しています。</p>	企画振興部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	奥	一昨年、堤防を活用した遊歩道の話をしたがその後どうなっているだろうか。現状で言えばイノシシの通行場所になっている。最初の行政懇談会で、川の水が見えない河川敷だったので、何とかしてもらえないかと話をしたと思う。	堤体の維持ができて、歩ける道になったといえはなっています。歩道を物理的に整備する方法はなくはありません。百間川でいうと、県庁の向かいから河口まで遊歩道が作ってあり、健康づくりに活用されています。堤防天端に若干のコンクリート舗装を県にお願いするのが良策だと思います。地元の意見がそろえば、楽しいことなので、具体の提案をしてください。	建設部
英田	奥	大芦高原雲海はどのような方向に向かうのか。グラウンドゴルフ場ができているが、指定管理などで細く続けていくのか、切ってしまうのか。もっと賑やかになるよう考えてもらいたい。	一昨年あたりから運営形態を少しずつ変えています。内部を一部委託しています。食堂の方は、メニューの改善などががんばってくれており、売り上げも前年比120～130%でいい方向に向いています。来年度以降、県内では最高水準のグラウンドゴルフ場ができる、あるいはショウワコーポレーションが野球をやっていますが、対抗戦などが期待できます。高校、大学の合宿などじわじわですがいい方向に向いていると感じます。キャンプ場は息絶え絶えの状況でしたが、協力隊ががんばり、数百万の売り上げになっており、上手いけば一人が食べていけるくらいになっています。全体としては底を脱したと思います。支配人も一生懸命やってくれており、提案をあげてきます。今後、市としてはリラクゼーションルームの天井など細かいこともやらないといけないと考えています。	経済部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	奥	周匝大橋の上の高下のポンプが完成した(写真・図面の提示あり)。これが稼動すれば高下の水は一定程度排出できる。メーカーの仕様によれば15kwのポンプでどの程度災害が軽減されるかわからないが、奥の水門にも同じことが言える。真備の大雨のときに、周匝で272mm/48時間の雨量で真備町も同じ程度。ダム of 放流により吉野川の水量が上がり、谷川の水が吐けず、一軒が床上浸水、イチゴハウスや国道も浸かった。仮に500mm/48時間がこの地域に降ると大きな被害が出る。奥の水門にもそういったものを活用していただきたい。県からすればこの地域の要望は優先順位が低くなろうが、効果があるのであればお願いしたい。奥の水門は40年位前に作られたもので、閉めたことが無いので、閉めるときの判断できない。今までであれば若干の被害で済むが、関東のような雨が降ることを前提に、想定の見直しが必要だと思う。	この地域は吉野川下流域の河川改修の計画に入っており、岡山県も熱心に取り組んでおり断面改良されます。吉野川の流れが楽になれば内水の量も減ります。福本のグラウンドの辺は可搬ポンプの投入を決めています。自然流下になっている浄化センターは気になります。下水のターミナルはどこかに流さないといけません。	建設部
英田	奥	和気の塩田地域は住宅が2度浸かった。土建屋さんに頼んで、台風が来るときあらかじめ水中ポンプを置いている。	市でポンプを16台購入しており、英田地域には重点配備をする予定です。保管場所として英田総合支所に4台置くこととしています。	消防本部
英田	奥	大川の水位が上がって、福本の内水のためにゲートを閉めて、用水に流すことによりこちらがあふれた。天神に水門があれば遮断できるのではないかと。	それはかなり難しい話だと思います。福本地区と相談してください。	建設部
英田	奥	英田公民館の台所について2台しか直さないと聞いている。	令和2年度において予算化し、残りの調理台も改修する予定です。	英田支所
英田	奥	あいだ館の設備は美作市のものと思うが、水に浸かってもそのまま、老朽化する一方である。	市として修繕の必要な箇所の確認を確認し、使用者と協議を行います。	経済部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	奥	英田のJA婦人部は100人近くいる。商工会の女性部にも所属している。地区の女性部にも入っており、消防署で救急救命の講習を受け、AEDや公衆電話のことを習ったので設置をお願いしたい。	非常用の電話は考えていますが、公衆電話は平素誰が使うのかということになります。料金の精算などのこともあるため電話については地区で必要性を議論してください。携帯が使えなくなったときの想定だと思いますが、公衆電話1台で事足りるかという疑問もあります。 JA勝英英田支店にAEDが設置されています。夜間・閉店時の対応については設置者と地元で事前に協議してください。	危機管理室
英田	奥	市営住宅はどうなるのか。どんどん寂しくなっている。20軒のうち10軒になったら、詰めて、半分を更地にして、人口増加のために建替えをしてもらいたい。1号棟の前の池を埋め立てたところが400坪ある。そこに建てるなりして人口の減少を食い止めたい。	市営住宅はよいものは残し、古いものは建替えも踏まえて壊しています。市営住宅に長くお住まいの方は、それぞれでいろいろな造作などをされており、詰めて住んでほしいとお願いしても容易ではないと思いますが、ご意見として伺いました。	建設部
英田	福本	美作市所有の美作市福本12-3の宅地、倉庫(別紙、地図、写真)の現状は、倉庫の屋根、周辺が草で覆われている。このまま数年放置すると、倉庫全体が葛に覆われてしまう。提案として墓地に造成して、希望者に分譲するとか、他に有効利用等ご検討されてはどうか。	鳶に関しては伐採を行います。当該建物は、市の管理物件で、以前は倉庫内に堂ヶ瀬井堰組合の備品等が保管されていたようですが、現在は使われていません。今後利用目的がない場合には、撤去の方向で検討させていただきます。	英田支所
英田	福本	堂ヶ瀬井堰の倉庫は、英田町時代に買い上げてもらっている。実際には使っておらず、後の使い道がない。そこから上は墓地で、幅もあまりないので、石垣をついて墓を造成してはどうだろうか。圃場整備の関係で墓を移転し、主に小原の方の墓である。公民館活動で墓じまいという講習もあったが、小原に永住される方にとって、いずれは墓地が必要になる。	駐車場ということも検討できますが、利用については撤去後に皆で考えることにしてください。	英田支所

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	保健センター(公民館)は年間を通して数々の事業を英田地域の方々が利用されている。しかしながらトイレが旧式の和式トイレのため、特に年配の方々や足腰の弱い方また体の不自由な方が使いづらいと言った声を多く聞く。是非楽に使用できるよう洋式トイレに換えていただきたく要望する。	公民館については、平成28年度に空調と1階ホール側を男女共洋式トイレに改修しています。2階部分については、第三の居場所事業で、トイレを洋式化します。 1階集団指導室前のトイレについては、市内に公民館施設が18カ所あり、全ての公民館において、未だ洋式に改修されていない施設もあることから、計画的に順次進めて行くとの教育委員会からの回答がありました。改修の要望を今後も続けていきますが、多目的トイレが洋式となっているので、そちらを使用していただきたく考えます。	英田支所
英田	福本	公民館のトイレについては順次と言わず、なるべく早くやってもらいたい。	市内に18の公民館があり、全くトイレの改修ができていないところもあります。英田は平成28年度に大規模改修を行っていることから、英田ばかりできないという事情をご理解ください。洋式トイレの改修については、第三の居場所づくりにより、英田の整備率が一番高くなります。	英田支所
英田	福本	お元気体操のサポーターは約30名ほとんどが女性である。昨日、行政懇談会でこの話が出るといったら、ぜひとも洋式化してもらいたいとの声があった。英田だけ優先できないという事情はわかるが、何とか早くしてもらいたい。	微妙な調査結果があり、洋式に座りたくない方もいます。男性で9%、女性で18%ぐらいだったと記憶しています。洋式化については議会でも報告していますが順次取り組んでいきます。	英田支所
英田	福本	公民館は多種多様に地域の市民が利用している。特に災害(浸水時)の避難場所に指定され利用している。避難されてきた方が情報を得るためにロビーにあるテレビを見るが、NHK、教育、OHKが写るのみである。特に、「みまちゃんネル」が映ると美作地方の状況がよくわかり対処することが出来るので、是非情報元として利用できますように早急な整備をお願いする。	同様なご意見を多くいただいています。公民館が多くの方に利用して頂いていること、また、災害時の避難所となることから、情報などが視聴できる環境を整えるために、令和2年度当初予算で工事費を計上しています。	英田支所

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	雲海グラウンド場造成事業について現在工事が順調に進められており、施設の概要が見えてきた。今の進捗状況と今後の予定、完成時期、使用開始時期について教えてもらいたい。	工事の進捗状況については、造成工事は概ね完了していますが、芝生を張る作業が残っています。芝生を張る時期については、定着しやすい3月を目途に作業を終える予定で進めているので、コースの完了時期が令和2年3月末となります。使用開始時期については、芝生の定着状況と、休憩舎等の建築があるので、令和2年秋以降となると考えています。	企画振興部
英田	福本	グラウンドゴルフ場については約束どおり作っていただき、想像以上のものになっており、県下でNo1の施設になると思う。県のグラウンドゴルフ協会に加盟しており、今から宣伝をしている。最大限活用したく、市外の方、できれば県外の方にも利用してもらいたい。美作ブロックという県北の1市5郡ではすごく期待しており、完成したら大会を行うという雰囲気になっている。	秋にオープンするとして、まず地元の方でオープニング、全市的なコンペ、次いで県内の大きな大会を呼ぶといったスケジュールを組んでください。そのようにしてだんだんと盛り上げていければと思っています。	企画振興部
英田	福本	グラウンドゴルフ場の全コーススプリンクラーが工事されており、水圧的に無理がありそうで、途中でポンプをかまさないといけないのではないだろうか。	追加で工事を行っています。そういったこともあり、工事費と時間がかかり、工事に遅れが出ています。	企画振興部
英田	福本	美作市営小原団地から谷口線に出るまでの道の拡幅、延伸をご検討願う。田のあぜ道で80m位ある、そこを学生が通るのを見かねて、伸ばしてもらいたいとの要望である。	現在は市道でないため市道認定の必要があります。地権者の同意等も必要となり、進めることは可能ですが、詳しくは、英田総合支所へ相談してください。	建設部 英田支所

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	<p>福本区の下にあたる地域が最近特に浸水被害が多発するようになった。吉野川の水位が上がることにより、谷川等の流水又吉野川本流の逆流また久賀ダムの放流等によるものと考えられる。市当局もポンプ車による排水を考えておられるが、運用等について詳しく教えてもらいたい。</p>	<p>この度福本地域に配備する排水ポンプは、排水量が毎分1.7立方メートル、重量が71.4キログラムの可搬型排水ポンプで、4台配備し英田支所に保管すします。直径100ミリ・長さ10メートルの給水管を1本、更に直径100ミリ・長さ20メートルの排水ホース3本を備えるものです。排水ポンプを稼働させる場所については、荒神谷川の出口が一番深くなるので、そこになると思います。ただし、宮の奥川なども想定しており、状況を加味しながら柔軟に対応したいと考えています。</p> <p>基本的に、この排水ポンプを稼働させるのは消防団による活動を考えています。排水ポンプの取扱い説明会を本年12月8日の日曜日、午前10時から、場所は吉野川右岸谷口橋の下あたりで英田地域の自治会長、自主防災組織の関係者、及び消防団員を対象に開催しました。</p> <p>関連して、下山建設の下に水路がありますが、吉野川への出口が筒抜けということで、来年度、何らかの方法で逆流しない措置を行う予定としています。</p>	消防本部 危機管理室
英田	福本	<p>11/26に危機管理の方と消防の方数名が現地におられたので、地元の事情を説明させてもらった。谷川が何本もあり、地元の者は詳しいので、どういシステムが効果的か、安全面も含めて説明した。図面を作ると思うが、その前に地元と一緒に検討してもらいたい。</p> <p>複雑な構造になっている。荒神谷から水だけではなく土砂も流れてくる。水をかき出すだけの問題でなく、砂防ダムが必要かもしれない。既存のものは埋まってしまっているので、下に小さいものでよいので何箇所かせき止めれば効果があるのではないか。</p> <p>福本地区の一番下のお宅は、水害によるリフォームの最中に一昨年の水害で被災した。川に近い方は怖いと思うし、英田保育園の庭、周辺田畑も浸かったので、ポンプによるくみ上げは期待しているのでよろしくお願いする。</p>	ご意見として伺いました。	消防本部 危機管理室

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	排水ポンプの設置場所について住民との協議をぜひやってもらいたい。ポンプの設置場所と放水するホースは国道をどうやって渡すのか教えてもらいたい。荒神谷の土砂はもろに谷川に出てくることもある。	場所は確定していません。谷川がたくさんあり、それをどこかに集めるようにするかなど検討が必要です。 国道を越さなくてもよいところが、グラウンドの面より低い、下山石油の西側の水路となります。国道を越さなくればならなくなったときでも、柔らかいホースなので、車が踏んでも大丈夫です。 排水ポンプは消防団が主体となって活用しますので地元消防団とも協議を行ってください。	消防本部 危機管理室
英田	福本	昨年西日本、今年、東日本に台風15号、19号と熱帯が相次いで襲来し各地に甚大な被害をもたらした。私達の住んでいる福本、小原はハザードマップに示されている水害が非常に大であり、前回の行政懇談会にも要望したが、増水位の状況が分るよう主たる橋脚部分に見える標示をお願いしたい。	橋脚等への水位盤(目盛)の設置については、岡山県の管轄となります。勝英地域管理課に問い合わせたところ、基準水位は何年もデータを収集する必要があり、すぐに出せないとのことでした。本年度、井口橋のところに水位計を設置します。インターネット検索となりますが、おかやま防災ポータルサイトで確認ができるので、河川の状況の判断の材料としてください。来年度完成予定で、王子橋の上に県が河川監視カメラを設置するので、こちらも見えるようになります。	危機管理室 建設部
英田	福本	当地区はおかげさまで災害のない1年だったが、災害発生時の避難の際、独居の高齢者、障害のある方等で避難時に支援の必要な方がおられる。報道では、各地の自治体では「個別計画」の策定が進んでいるようだが、美作市における災害時の高齢者、障害者等の要避難支援をする「個別計画」策定の予定はいかがか。	美作市においても、地域防災計画に定めてある要配慮者等の安全確保計画に基づき避難行動要支援者名簿を平成27年度に作成し更新をしています。名簿登録者のうち、情報提供の同意を受けた方について、避難行動要支援者計画を作成しており、試行錯誤しながら更新を行うようにしています。	危機管理室

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	過去の経緯がわからないが、県には個別計画の雛形がある。美作市では個別支援計画については27年度にできているのか。	27年度に、各地区の地区社協や民生委員あるいは自治振にお願いをし、個別計画の作成を行っています。当然のことながら、当時元気な方でも状況は変わっているので、毎年更新が必要となります。対象となりうる方の名簿はありますが、誰がどうするかという個別化の作業がこれから必要になります。県は国が言うことを広報する役割です。例えば、小原でこの人の面倒を見るという方が決まれば、市の計画に盛り込んでいくことになります。	危機管理室
英田	福本	真庭市は個別支援計画に積極的に取り組んでいる。基本的には市から地元を下ろすのだが、個人情報の関係で難しいとも聞く。英田地域で民生委員の方に聞いて回ったところ、手助けがほしいといわれた方が約30人おられる。自力でどうにかするといわれる方もいるが、実際には放っておくわけにもいかない。	支援リストを作るときに、支援の要否について同意を取ります。個人情報共有してよいと同意した方のみ個別計画を作ることができます。同意しない方も3~4割くらいいると思われます。2階への避難は垂直避難といって有効になります。流れのきついところでは危険ですが、福本は垂直避難でも大丈夫のところが多いと思われます。場所によっては、じっとしておいた方が、安全な場合もあります。水かさが増えて道路が浸かっているところを避難するのはとても危険です。それぞれの災害において、市も避難の方法についてお知らせします。	危機管理室
英田	福本	避難しない、死んでもいいという頑固な方がお一人おられる。垂直避難をしてもらい、消防団に安否の確認をしてもらおうと考えているが、近所の方がそれでいいのかと悩んでいる。	親族の方に相談するのはどうでしょうか。個人の話となるので無理には連れ出せないということを説明すると、逆に息子が様子を見に行くと協力が得られた事例がありました。避難には段階があり、自主避難の時には難しいが、避難勧告が出れば、家族へお願いすればだいぶ押せます。避難指示となれば強引にでも連れて行かざるを得ないと思います。	危機管理室
英田	福本	本年度より大雨・洪水警戒レベルが5段階となり、「3高齢者らは避難」「4全員が緊急避難」となっており、避難者が大幅に増加するのではないかと思われる。現在定めている避難所での受け入れ体制(収容人数、トイレ、食料、寝具等必需品)が十分であるか再検討すべきである。	災害時の受け入れ体制については、随時検討しなければ対応できないと考えており、食料、寝具、簡易トイレ等の備蓄品についても、年次計画で増やしているところです。	危機管理室

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	国や県が出す防災気象情報とは別の、警戒レベル3とか4の市町村が出す情報は、みまちゃんネルで見ることになるのか。きちんと高齢者まで届くだろうか。レベルは美作市一律となるのか。例えば梶並川沿いと英田地域、また、作東地域とでは状況が違うと思うが。	みまちゃんネルのほかに、告知放送、一斉メールなど市は4種類くらいの方法で情報を伝えますが、地元の口コミもお願いします。昨年の災害で、避難勧告をしたのは、主に吉野川流域の低いところでした。久賀ダムの放流にあつては、私が個別に電話した家もあります。美作市では土砂災害もあり、最終的にはこちらの危険性が高まります。マップ上にいる方は避難するようにお願いします。	危機管理室
英田	福本	武蔵生誕地の楽市楽座の隣にトイレがあるが非常に汚い。市の文化程度が問われる。改修するなり撤去するなりしたほうがいいのではないか。	地元の大原、特に女性からブーイングがものすごくあります。英田からも意見があったことを記録しておきます。トイレがきれいなことは、まちにとってとてもよいことです。	経済部
英田	福本	堂ヶ瀬井堰の管理をしている。昭和38年の大災害から約50年になる。50年周期で大きな被害が出るのではと心配している。県は30年かけて堤防を上げるというが、堂ヶ瀬井堰の上下など川底の土砂が堆積している。河会川と吉野川の合流地点の上に古い堤防が残ったままで、何年も要望しているが撤去してもらえない。要望書を出していると思うが、川底をきれいにしてもらいたい。	奥地区で同じ話しが出ています。奥では水の問題に加えて、吉井川との合流付近に藪林ができて、獣の巣になり獣害に困っているとの話がありました。合流地点から上に浚渫をしてもらいたいとの要望がありましたので、県に強く要望しておきます。	建設部
英田	福本	税金や電話料金はかつて金融機関で支払っていた。いまコンビニが各所にできており、市の税金や水道料金を、そこで支払える仕組みを作ってもらいたい。コンビニ収納は、用紙にバーコードが印刷してありデータで処理され、手数料も安いと聞いている。勝央町では10年ぐらい前から行っており、5円とか7円とかと聞いている。	コンビニ収納の利点は、扱える時間が長く、勤めをされる方の利便性が増します。令和2年度始めから市の公共料金がコンビニで支払い可能となるよう準備を進めています。開始当初は、住民税、固定資産税、軽自動車税、国保税、介護保険料、後期高齢保険料、住宅使用料が支払い可能となります。その後、CATV使用料、水道料金など準備が整い次第開始できる予定です。	市民部 環境部 企画振興部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	今は福本の一番下の水の奥に保育園があるが、ほかのところに持っていかれたら寂しくないかと市議から話があった。広い敷地が必要で水の奥にはそういったところがない。あっても水害の心配がある。盛り土をすれば民家に影響があるかもしれない。他所に作るのもやむを得ないと考えている。	保育園は何度も浸かっています。幼稚園、保育園の分離による影響もあるので、こども園ということで、大原の次は英田の整備を考えています。来年度場所を決めて、令和3年度に設計、令和4年度に工事ができればと考えています。今後、英田保育園のことでお知恵を借りたいと思っているのでよろしくお願いします。	教育委員会
英田	福本	地元で商売をしている。少子高齢化は全国的な問題で、福本も人口が増えることはなく、5年先、10年先が心配であるとの話をよく聞くが、美作市の展望があれば教えてもらいたい。	美作市は2040年に19,000人になるといわれています。その推計では現時点で26,000人台ですが、実際には27,000強となっています。さまざまな政策を展開し25,000人をキープしたいと思います。英田は岡山市に近く、美作岡山道ができれば通勤圏になります。将来展望として、道で明るくなることを目指しています。小原は定住促進住宅の影響もありあまり人が減っておらず、いい住宅があれば入ってくる地域ですので、将来的には分譲地なども考えられます。産業団地も必要ですが、住宅団地も必要となりますが、今のところいい土地がありません。保育園跡地が候補になるかもしれません。	企画振興部
英田	福本	美作市は南北に長く、福本は市の南部に位置し、東粟倉から45km、岡山市に行くくらいの距離となる。天気予報は大原の観測所があると聞くが、あまりにも状況がかけ離れている。林野のあたりにできないものだろうか。	津山市や真庭市と一緒に、南北の気象が違くと3年前に气象台に要望していますが、検討するといつてその後反応がありません。今後、機会を捉えて气象台にお願いをします。	危機管理室

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	真三井	<p>水道料金の改定が広報誌に出ていた。南部は水道会計、北部は簡易水道会計ということで、料金が200円ほど違う。簡易水道のほうが市費の持ち出しが多いと思うので、不公平感がある。合併時に即時に会計統合して、料金は5年以内に統一すると協定書に書かれている。実施できない理由があつてはいけないのではないか。合併協定で期限を決めているにもかかわらず、実行できなかったのは怠慢ではないかと感じている。</p>	<p>合併の際の協定に料金の統一が書かれていましたが、就任当時の平成26年には統一に至っていませんでした。住民の方々、議会の方々の説得ができないということで放置されていたようです。もうひとつ、簡易水道という仕組みを残しておかないと、財政的に市が損をします。上水道の補助より簡易水道への補助のほうが圧倒的に多く、整備が終わるまでは残さざるを得ないという財政上の事情もありました。</p> <p>まず、簡易水道は簡易水道で、上水道は上水道で料金の一本化を図ることで議会の了承を得ました。つまり6本を2本化したということです。来年、再来年に向けて2本を徐々に統合しようと、今年条例を出して一本化の基盤を作っている段階です。ようやく10数年前の協議の話が実行できそうな状況になっています。ただし国は、統合した場合、すべての規制等は上水道にあわせると言っているので、我々のような条件不利地域が割を食うため、過疎債を含めた支援措置の拡充を要望しているところです。</p> <p>怠慢といわれればそうですが、当時の市長に言っていたべきで、それを徒過すると止め処がなくなります。そこで、私の代で、相当の困難の中、簡易水道、上水道をそれぞれまとめることをやりました。あえて言えば、5年以内に統合するということは、大胆な試みですが少し無理があつた気がします。今後は将来的な費用も考慮し、適正な料金設定を行い統一を図りたいと考えています。</p>	環境部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	真三井	<p>合併協定書が図書館になく総務課で情報公開した。コピーがほしかったが有償となるので、スマホで写真を撮ろうとするとだめといわれた。守秘義務に関するものでなければ融通を利かせてもらいたい。</p>	<p>情報公開制度における閲覧の際のカメラ撮影等については、①写しの交付について手数料を徴していることとの比較衡量の観点から疑義が生じる恐れがあること、②場所の確保や職員の立会いが必要となることから、運用上、これを認めておりません。 当該公文書公開請求時に、説明が不十分であったことが認められますので、本件を受け、カメラ撮影についての規定を例規又は内規(内部通知)として設け、改めて全職員に周知徹底を図ります。</p>	総務部
英田	真三井	<p>市が建設して管理運営しているコミュニティハウスの中で、香合の集会所と同等な機能を持ち、地域の集会所として扱われているものがいくつかある。住民目線でいえば不公平の塊ではないか。建設費もさることながら、維持管理費、備品の調達など、そのあたりを再度見直してもらいたい。</p>	<p>旧町村ごとでいろいろな名称と補助金で施設が整備されています。市が管理しているもの、集会施設、コミュニティハウス等、機能が違うにもかかわらず名称が混在している状況にあります。それぞれの施設の機能をもとに、まずは整理し、その中で位置づけを確認しながら、市が管理するもの、自治組織が補助制度を活用しながら管理するものさびわけを行い、管理運営していく方向です。 集会機能がある中で中心的なものが公民館になります。今後の公民館については活動を盛んにしたいので、市内に5つくらいの本館を設置し、人的な配置を行う予定です。これは建物の維持管理等すべて市が負担します。2番目はおおむね自治振単位になると思いますが、市が設置者になり、ある程度面倒を見るが人は置かない施設。3番目に小部落もしくは班ごとに設置されるものが200～250あり、今はコミュニティハウス等設置条例でカバーしていますが、ほとんどのものを市が設置していない状況です。コミュニティハウス等登録条例に改正し、統一基準により全体を支援します。3段階に整理しますが、個々の館の整理については地域によっては難しい課題になるかもしれません。</p>	<p>総務部 市民部 教育委員会</p>

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	真三井	英田公民館の改修について、第三の居場所づくりで行うと聞いたが、昨年あたりから料理教室等で使うに当たり、調理場の改修要望が出ていると聞いている。居場所づくりで部分的に改修することだが、オープンなどの調理用具を全面的に改修してもらえないらしい。市の設置した集会所にはオープンがあるところもあるので、アンバランスであり、予算付けをしてもらいたい。	第三の居場所づくりの予算の関係で、5台の調理台のうち2台分が補助対象となります。残りについては市の方で改修ということになり、同様のご意見も多数いただいているので、令和2年度の当初予算に計上しています。調理室の全面改修は難しいですが調理台の改修は予定しています。	英田支所
英田	真三井	神田橋から井堰までの大木5本の除去についてお礼を言う。県の仕事であるが、あそこまでやっていただいたので、ついでに護岸整備ができていない箇所もお願いしたい。	河会川流域全体での浚渫を統一的な要望にしようということで、支所で整理しています。なお、吉野川水系については、復旧改良だけでは終わらないところがあるので、計画を作ってもらうようお願いをしています。 全県的なことで、あらゆる河川について、ブロックに分けて計画を作ると市長会では言っていました。最初に高梁川の中流域から手を付けるということで、県と流域の首長を含めた関係者の会議が開かれています。県がどうするかはわかりませんが、当地にはまだ順番が回ってきていません。	英田支所 建設部
英田	真三井	浚渫で神田橋からきれいに切ってもらったことから、メッシュのネットを張ろうと思ったが、同じ場所で補助をもらい電柵しているので、7年たたないとできないと言われた。電柵は農道に張るので危ないこともあり、できれば山沿いにメッシュを張り(集落ごと)囲んではどうだろうか。	東栗倉や檜原上で事例があります。材料支給は可能ですが、手間が相当かかるので若い人手があるうちにやったほうがいいと思います。だんだんと方法が確立しつつあるのでご相談ください。	経済部
英田	真三井	メッシュを張る際に、地権者との交渉は誰がするのか。また、人夫賃は出ないのか。	地権者との交渉はすべて地元での調整となります。 国庫補助に乗れば最高で材料費の9割程度の補助となります。市の補助であれば7割くらいになります。中山間直接支払や保安全管理の補助金をプールして、それを地元工事の際に人夫賃として分配する仕組みを作られているところもあります。中山間ではないところは、自治会や水利組合などの費用で支給するなど、地域により工夫しているのが実態です。	経済部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	真三井	神田真木林道は途中で止まっているが、市道にする話はどうなっているのか。	<p>(元区長) 神田の公会堂に来て廃止の話をさせてもらった。その時に市道になると言うよりも、市が施工した道と言うことで、市が責任を持って維持管理するという話だったと私は理解している。</p> <p>途中で計画を止め、工事はストップしています。林道としての供用開始はできていません。道としての管理かどうかは別として、行政財産として管理するという話になります。あの道は計画に無理があったように感じています。</p>	建設部
英田	真三井	井口橋の交差点から元高橋工務店のところの歩道設置を要望していたが、1年ほど前にガードパイプが設置された。支所で確認すると、「ガードパイプか歩道の設置要望」だったので、ガードパイプになったと言われた。そういった要望をした覚えがないことと、通学路として使う上で逃げ場がなく、逆に危ない気がする。改善できないか。	<p>現地を確認したところ、工法的に歩道の設置は困難な箇所ですが今後も検討はしていきます。ガードパイプは危険度の軽減のために設置したことをご理解ください。</p>	英田支所
英田	真三井	もうもう工場の跡地は、市が管理して駐車場になっており、移動に便利のため利用が多い。小さなものでもよいのでトイレを設置できないだろうか。	<p>同じような要請をさまざまところから聞いており、設置の方向性は決めています。トイレのみになるか案内所施設を作るのか、あるいは二次交通としてレンタカーやコムスなどの貸し出しを行うかなど、具体的な整備策を建設部で検討しています。</p>	建設部
英田	真三井	もうもう工場の駐車場について、湯郷は料金を取っているのになぜ取らないのかと不思議に思う。とればよいのではないか。	<p>駐車料金については、システムをうまく作らないと利用料金より高つく場合があります。</p> <p>美岡道を鳥取まで延伸することになると、将来的にもっと便利になります。仮に勝央のジャンクションから少し東に振ってから北に向かうとすれば、鳥取発岡山行きの中間点になりバスが止ま可能性ががあります。東西南北の結節点となればまちの発展につながります。トイレを含めた整備と、公平感のために駐車料金を取るべきという意見として伺いました。</p>	建設部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	真三井	毎回要望している井口の浚渫について、そろそろ順番が回ってくるとの昨年の回答だが今年はいけそうか。市営バスの井口の乗り場から井口の橋までの河床が上がって量も多く、木の直径も20cmくらいになっている。	県が積極的に取り組んでくれており、河会川については順番に浚渫しています。先ほどの箇所については現場を確認し、今年度は予算的に厳しいとのことですが、来年度も引き続き溜まった状況を見ながら実施していくと伺っております。	建設部
英田	真三井	川の向こう側の山の崩落が、木も大きくなり危険である。20cmくらいの石がいつも落ちている。現地の調査をしてもらいたい。大雨により崩落して川をふさいだら、井口、小原は水没し全滅すると思う。	県が指定しようとしている土砂災害との関係で、家などがあれば土砂災害警戒区域となります。確認したところ部分的に土砂災害区域に指定されています。事業採択要件の確認も含め要望書の提出をお願いします。	建設部
英田	真三井	真三井地区はなぜ消防団だけ分かれているのか。昨年団に話してみるといわれたが、何をするにしても地域がひとつになればいいと思っている。諸事情はあると思うが、消防団に関しては、何か災害があったときのことがあるので、ひとつのほうがよいと思う。	消防団の幹部には伝えていますが、地域の問題であって、市役所が一方的に決められる問題ではありません。真三井地区全体としてそういった意見が強くなり、地区として消防をされている方へ上げてもらわないと、上からの指示では前に進まないと伺っています。真三井の消防は一緒にやってほしいという地区民の総意であれば、区長などが関係者への合意形成に動くと思います。今の話は悪い話とは思っていませんが、真三井地区の総会なりで決定したといった実績を作らないと、正式な話にはならないし、後押しも難しいと考えます。	消防本部
英田	真三井	バスが通らなくなって不便になったとの声を聞く。資料に状況が書いてあるが、年寄りが病院に行ったり買い物に行ったりするのに、前よりは不便さを感じると言っている。	1人2人の方とはいえ、ご不満を放置するわけには行かないので、個人名を教えてもらえれば、話を聞いて他の施策で解決につなげます。バスを利用されていたということで、福祉的な支援が必要な方かもしれません。ただし、全体的には評判がよいと伺っています。	英田支所 保健福祉部 市民部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	真三井	英田のタクシー助成は、以前のバスの運行時間と同じなら200円で乗れるが、それ以外のものは半額助成になると聞いている。	英田バス循環線の廃止に伴い、民間事業者によるデマンドタクシーの運行が新たに始まっています。事前予約制ですが、福本まで1乗車200円で利用できます。運行日や時刻等については直接事業者へ確認してください。	市民部
英田	上山	木を出す業者が、県道から市道に入るところを、鉄のキャタピラで傷つけそのままにしている。一度や二度ではないので何とかならないか。オリンピックの関係で木を出した者と思われる。その道の付近で、水路からの水が全部ここに流れてくる。来る人来る人をお願いをして3年ぐらいになるが何もしてくれない。	林道、県道、市道の境の箇所を確認に行っており、業者については指導することを森林政策課と話をしています。水路がないことははじめて聞きましたので、今後の検討として現地確認させていただきます。	英田支所 経済部
英田	上山	大芦池のハザードマップを頂いているが、100年に1度の大雨が各地で降っている。ため池の決壊に対して、どの段階で避難命令が出るのか。告知放送を聞いていない方がいる可能性もあるので、その辺りの告知のあり方を教えてもらいたい。	避難指示や勧告などレベルがありますが、気象庁が発表する警報と、巡回による目視での情報を加え市で判断することになります。警戒すべきため池については把握していますので、堤体に損傷があるといった情報があれば、避難をお願いすることになります。池ごとに避難が必要なエリアは決まっているので、場合によっては個別に避難をお願いすることもあります。市域全体への情報伝達手段は3～4つくらいあり、告知放送やみまちゃんネルなどの放送媒体、屋外拡声器、スマホ上でのみまさかオンラインを基礎にしています。加えて、危ない地域には、集中的に広報車や消防団により呼びかけを行います。昨年災害では、大原から東粟倉にかけて消防団が1軒1軒回りましたが、英田はそこまでは行いませんでした。	危機管理室
英田	上山	河会川の改修は順次行われていると思うが、中川の小長と中磯の間に土砂がたまっている。あと、中磯井堰と小長井堰の間も埋まっている。まだ、要望書は出していないが土砂撤去をお願いしたい。	浚渫については、県の仕事となります。市を経由して要望書を提出する形となります。河会川全体の問題でもあるので、中流域も含めた形で支所において案を作成し、全体の要望書を作成した上で、県をお願いをしたいと考えています。	英田支所 建設部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	上山	ため池があり、かつては受益者が4軒あったが受益地がなくなり、代が変わった4人で市から依頼される点検、報告しているが、徐々に高齢化しており、5年後10年後に、このことができるかどうか心配している。市からの指導で、水を少なくして管理しているが、いつかはため池の廃止ができればと思っている。山陽新聞に国の法律が変わったということも出ていたので、そのあたりのことを教えてもらいたい。	田の面積が2反6畝ということなので、誰かに耕作してもらうのも難しそうです。この場ではなんともいえませんが、池じまいについては相談に乗ります。ため池の廃止を希望される場合は農村整備課にご相談ください。法律については「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」が制定されたため、農業用のため池所有者に施設の情報について届出をお願いしています。	建設部
英田	上山	上山地区にある新池が同じような状態である。山の奥のほうにあり、新しいので丈夫なのだが、樋が操作できず、水路が途中から無い。従って耕作者もいない。貯水量は3000~4000立米で、災害の面ではあまり心配は無いと思うが、廃池について県に相談したところ1000~2000万円かかるという。池を5つ管理しているが、美作市の所有以外の個人名の池が、今言うように荒れてしまっている。新池は所有者が明記されているが継ぐ人がおらず、やむを得ず区の費用で最低限の管理している。特別な法律や条例で、簡単に廃池にする方法は無いだろうか。	地形により放置しておいてもよい池もありますが、危険なものについては何らかのことをしないといけないと考えます。V字カットする方法、埋めてしまうという方法などいろいろありますが、専門的な見方をしてもらう必要があります。県土連がため池新法に基づき、アドバイスをしてくれることとなっているので、廃止・改修についても農村整備課へご相談ください。	建設部
英田	上山	上山川については、市道のところまでは改修しているが、市道から上は予算の関係でストップしている。将来の見通しについて教えてもらいたい。	地すべりで修繕した付近の直してない水路と思われます。工事の分担や工法、規制の有無など明らかにしたうえで検討課題とさせていただきます。	英田支所

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	上山	上山神社の森の木の枝が市道にはみ出ている。地区で対処しないといけないのはわかっているが、金もかかるし、地権者とのトラブルもある。補助制度など考えられないか。	<p>神社の森の木が立っている場所が境内であれば、合意形成が難しいので市としての伐採は難しいです。</p> <p>(地元の方) 横手線については、昨年、危険なものは伐ってもらった。県道については、どこを見てもセンターラインの上ぐらいまで木が覆っている。その路線は、拡張工事のエリアに入っているの、ここ数年でよくなると思う。危険箇所については、要望書を出す、もう少し待っておいでほしい。神社の森は地区で対応するが、手に負えないものがある。4t級のバケット車でも届かないようなものもある。そういったものについては、市にお願いするようするので理解願いたい。</p>	建設部
英田	上山	ソーラーの工事業者が支障木を伐ってくれたりしていたが、ダンブが通らないところまで無理は言えない。それよりは、来年の12月までに道路の地割れなど確認してもらい、工事車両の後始末についてお願いしたい。業者が帰らないうちに解決しないといけない。特に書面はとっていないが、業者に言えるようにだけはして欲しいと思って、支所に写真なども持って行っているの、よろしく願いたい。	<p>地元との協定はありますか。ソーラーの設置場所が市内ではないため、美作市とは協定を結んでくれません。できれば口約束の内容を書面に残しておいてください。</p> <p>その後、令和元年11月25日に市側が施工業者と面会し、大型車両が通行するピークを過ぎてから区長立会のうえ道路の破損状況の確認を行うこととしました。</p>	英田支所 企画振興部
英田	上山	英田保健センター内に調理室があり、料理教室などしているが、英田町時代に作ったものなので、かなり傷んでおり、火がつかない箇所やオープンが使えないところもある。フライパンなどの備品も傷んでいる。あまりにも使えないものが多いので、私も栄養委員からも提出しているほか、各種団体から要望が出ていると思う。調理台5つのうち2台のみ直すとのことだが、40人くらいが利用するのは難しく、できれば全部直してもらいたい。	<p>第三の居場所事業により調理室の改修に伴い2台を直し、残りの2台については、次年度の当初予算で対応します。2台は補助金で直すということで、残りの台も直さざるをえないと考えています。</p>	英田支所

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	上山	金合横手線の改修については、話が出てから3~4年になる。測量も行われているようだが、工事はいつごろから行われるのか。	市道の改良については、昨年の災害の影響で横並びに遅れています。測量設計が完了し、次年度より用地買収に取り掛かる予定ですのでご協力をお願いします。	建設部
英田	上山	年をとるとペットを飼われる方もおられる。ただ、屋外に出すとどうしても子ができる。避妊手術について助成は考えていないか。自治体の負担でやっているところもあると聞く。高齢者がペットを買うことで、認知症の予防につながることもあるので、ひとつの方策として検討してもらいたい。	岡山県下での犬、猫不妊・去勢手術費助成については、公財)岡山県動物愛護財団が1世帯あたり犬又は猫のいずれか1匹に限り助成を行っています。動物の去勢、不妊手術については倫理的な問題も含めて様々な議論があり、世論の流れを見ての判断となります。	保健福祉部 市民部
英田	上山	コミュニティハウスや消防機庫の水道代が月々発生する。固定資産税は減免されているが、水道代は免除にならないか。例えば基本料金を免除し、使用量に応じた額のみ支払う方法も考えられないか。ほとんど使わないにもかかわらず、1500~1600円払うことになる。10軒の会計規模という地区の事情を考慮してもらいたい。	市全域になるとコミュニティハウスは250箇所くらいあります。さらに機庫を加えると相当数になるため、今のところ免除について検討にいたっていません。公平感、平等感という点で、皆が納得する理屈があれば可能かもしれませんが、今後料金設定について検討をすることとします。	環境部
英田	上山	動物による被害がものすごく多い。サルの花火の講習を受け、私もやっているが、その程度の講習で自分の所有地に、ハクビシンやアナグマ、ヌートリアなどに対応する小型の檻を設置できるようにならないだろうか。通常は狩猟許可が必要になる。	野生鳥獣の捕獲には許可が必要で、シカ・イノシシなどの大型獣を捕獲する許可は狩猟免許や狩猟者登録など一定の資格取得者にしか許可はできませんが、アナグマ・ハクビシンなどの小動物なら免許などの資格がなくても申請いただければ市で許可ができます。小動物捕獲用のオリは市で貸与していますので、担当課にご相談ください。	経済部
英田	上山	以前からクマが出没しており、2.3日前にも出た。子グマが道を横切ったというような情報もある。クマがいることは事実なので、もし檻に入ったら、麻酔銃で眠らせて山に返すことになるのか。	場所にもよりますが、人家の近くに出るもの、人里に執着がある個体については、市の判断で殺処分できる権限を持っています。その権限により、出没したという明確な事実があれば許可を出し捕獲しています。ただし、許可を出せば捕まるというのではなく、今年はなかなか捕まえることができていません。許可を出すために、目撃したときには必ず通報していただきますようお願いします。	経済部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	上山	サルを追う花火の講習について市(支所)に問い合わせたとき、群れで出ているか個体で出ているかを聞かれた。群れで出ているのなら講習を受け入れるが、1~2匹なら受け入れないというニュアンスだった。群れか個体かということで対象者を区別しているのか。効果があるのなら、地区で何人が講習を受けるので、案内をしてもらいたい。 サルだけではなく、クマとかシカも撃退できるのであれば、毎年でも講習を受けたいと考えている。シカなどにも効果があるのなら、何本かは花火を支給するというような施策を取ってほしい。	群れでの被害が大きい場合は、群れごと捕獲するための大きい檻を設置します。県の方針として、個体で活動しているのは追いやることを基本としています。その時に必要になるのが花火となるので、そこから推察すれば区別することはないと思われます。市としては受講者を増やしたいと考えています。伝言がうまくいってなかった可能性があり、ご迷惑をおかけしました。	経済部
英田	上山	市道から家に入る道を個人で拡幅した。現在市道になっており、道が壊れた際、屋敷の手前までは市が直してくれるのか。	市道認定をしている箇所であれば市で対応できます。	建設部
英田	上山	山口の棚田サミットに参加した。棚田フォーラムが提出され、上山の棚田がモデル事業として選定されている。棚田協議会の中島会長から、中山間の直接支払いをなぜ使っていないのかと指摘された。言い訳があって、第4期に関しては和気町奥塩田の会長をやっている関係で、上山まで手が回らなかった。第5期はやりたいが、上山の棚田は農振地域ではない。比較的簡単な手続きで農振指定は追加できるが、登記簿を取るというハードルがある。今再生している田は200筆くらいあり、1筆500円とすれば10万円ということになる。再生事業をやっていたころには役所が絡んでいたもので、土地の情報がわかりやすく、スムーズに書類が流れていた。農地管理について、役所と一緒にできて、指導や支援があればありがたい。	上山西については、農地面積57.9haの内28.6haが農振地となっています。荒れていた棚田を再生して、農振地に戻ったということになれば、面白いことになるかもしれません。現在、上山の地域おこし協力隊と協力して農地の確認作業を行っています。	経済部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	上山	<p>棚田地域振興法が制定され、認定を受けようとするれば、県と市が協力して支援することになる。まず市がここを認定したいということ</p> <p>を県に申し出ていただき、県が内閣府に申し出する流れとなる。協力して進めていただきたいとともに、認定された場合中山間直接支払いの金額もかなり上がると聞いているので、関連して進めることが効果的と考えるのでよろしくお願ひしたい。</p>	<p>農振の指定に加え、棚田振興地域の指定を進めるというご要望と理解しました。</p>	経済部
英田	上山	<p>ママ友の話を意見として届けたい。産婦人科がないのはしょうがないとして、そこに行く交通費なり手間賃の支援があればありがたい。これから子供を増やすあり方についての検討会などあってもいいのかもしれない。</p>	<p>タクシー利用助成は妊産婦の方にも適用されます。なお、令和2年4月1日から対象となる期間を「出産予定日の3ヶ月後」から「出産予定日の1年後」までに延長いたします。</p>	市民部 保健福祉部
英田	上山	<p>ふるさと祭りのときに幼保一元化の話をされていたが、危険な場所にあるのに、なぜ、もっと早くできなかったのか不思議に思う。ぜひとも早く取り組んでもらいたい。</p>	<p>幼保教育をよくしていく方針で、順次整備しています。最初は湯郷でしたが、これが手間取ったこともあり、全体的に遅れています。次は大原ということで進んでおり、英田で一応の完結となります。幼保一体化した上で、認定こども園とし、子育て支援センターを併設したいと考えています。そこで、妊婦のころからかわりを持ち、カウンセリングやアドバイスを受けることができるようにし、ママ友の会もできるようにして、子育て環境を充実していく予定です。</p>	教育委員会 保健福祉部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	河会	<p>去年は倉敷市を中心に、今年は東日本で大災害があった。幸い美作市では大きな災害がなかったが、こういったことは何時あるかはわからない。河会では3件危険箇所(point)の点検を民間の方がしており、芳しくなければ対処願う。南は戸数が6軒で、その谷に60年ほど前に砂防ダムが大小2箇所できている。下のダムは土砂がたまり20年ほど前に土砂を撤去してもらっているがそれ以降は手付かずである。土砂流出危険区域という看板が立っており、前にも要望したがダムの下がコンクリート施工されておらず、雨が降ると石などが流れる。上から下に向かって水路が細くなっており、あふれる危険性がある。数年前に申請したが該当しないとの回答をもらっている。調査で危ないということになれば対処願う。</p>	<p>おそらく県の追加調査のことと思われます。英田地域については昨年土砂災害の調査を行っており、追加で数箇所行っています。警戒区域と、特別警戒区域を県が設定するというので、昨年説明会を行いました。住民の方に知っていただくのが県の目的です。</p> <p>(地区の方) 今やっている調査は、土砂が出た場合どういった避難をするかということで、ハード事業とは直接関係ないらしい。</p>	危機管理室
英田	河会	<p>自治振興協議会が英田地域には8ある。初代会長を私が行い現在5代目となっているが高齢化により将来が見えない状況となっている。発足当時、芦谷地区は河会小学校区でこちらに入っていたが、後に中川ということで上山に移行している。以前は戸数、人口、また子供の数も多かったが、今は80弱の戸数となり、高齢化率も52%と将来が見えづらい。平成7年に岡山県の村づくり事業の指定を受け、つくし会として11年活動した。高齢者の給食サービス、運動会、ウォーキング、囲碁大会、また、いきいき村づくり実行委員会としてほたる祭りも開催した。会長が5代目で60歳台に若返って助かっているが、高齢化の進展により今後のことを危惧している。自分たちの地域は自分たちで守るという気持ちが必要と感じている。</p>	<p>ご意見として伺いました。</p>	市民部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	河会	11/28の11時頃雲海に行った。11:20位に到着したが、駐車場に車はなく、玄関は開くが人がいない。休みかと思いレストランで声をかけると12時からとの答えであった。12時前に14～5の方が来られ、聞くと佐伯からこられた方で、ゲートボールの後で、食事をして温泉に入る予定で来たとのことであった。風呂場でその方々と再会し、和気にも温泉があるでしょうかと問うと、ここの泉質がよいと。湯郷のある旅館で同窓会をしたが肌触りが違うと言われ、うれしかった。一方で、その日は美作市の人にまったく会わず少し残念であった。英田町時代に温泉施設を作り盛大であったが、お客が減り残念である。施設の中に入るときれいである。レストランもきれいである。550円の有料の個室や、6～7人が使える大広間もある。料理さえできれば団体を受け入れることができると思う。大原のように廃止されないように我々地域の者も利用し、美作市民にも利用してもらうよう努力して、お客を増やして温泉を守るようがんばっていかないといけない。	雲海については、かなり前向きに取り組んでいるように感じています。若干の注意事項はありますが、レストランの従業員は気合が入っていました。対前年比25～30%と売り上げも伸びています。施設に壊れたところや古いものが置かれているので、必要なものについては投資の必要があると考えています。	経済部
英田	河会	雲海の展望台は上の床がミシッと音がするので、大人数で登ると物騒である。グラウンドゴルフ場ができれば活用されると思う。	今のところ需要はないものの、今後グラウンドゴルフ場の整備によりどうなるかを検討すべきということと理解しました。会場で出た意見として記録しておきます。	経済部
英田	河会	雲海のレストランのメニューがほとんど850円で、グラウンドゴルフの後に軽くという場合少し高い。安いメニューもほしい。以前はうどんなどがあった。	問い合わせしたところ、カレーライス、うどん・そば、などの安価なメニューもあるとのことですので、ご利用ください。	経済部
英田	河会	雲海の営業時間は12:00からである。以前は10:00から風呂には入っていた。感覚として11:00に風呂に入り、その後昼食を摂るのが使いやすい。	彼らもそろばんで動いているので、10:00に開けたほうが儲かるのであればそうしていると思います。人数が増えれば変わってくるかもしれませんが。雲海で経費削減も含めて工夫をされており、最終的にはこちらに決定権はありますが、現場のがんばりを尊重したいと考えています。	経済部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	河会	ほたるの件については、県がらみで木の柵の話は県が施工することである。	ほたる道、十丁トンネルを出た左側のところですが、数箇所柵が腐食しており、鑑賞に来られた方に危険が及ぶ可能性があるため、区長から要望書をいただき県にお願いしていました。地域事務所で確認したところ、谷口橋までの間は県で修繕を行うとの回答でした。今の柵を撤去し、4段のガードパイプを設置すると伺っています。	英田支所
英田	河会	太陽光の話が出たが、横尾の高去地区での計画である。人口は10人位のところで最後までここで暮らそうかと思っていたが、ほとんどの方が地区外に出られておりすべて賛成されており、致し方ない面もある。市に申請されていると思うが、開発計画について市のスタンスはどうか。	あの規模になると、影響評価条例の対象となります。重視しているのは地元の方が了としているか否かです。聞き及ぶところでは、地元はおおむね賛成とのことで、進める方向でよいと考えています。ただし、県の林地開発などは我々ではいかんともしがたいところで、意見を求められれば、横尾の方々は納得しており、条例の関係で市が反対することはないということになります。林地開発の許可が下りれば事業化されますが、業者と市と地域、横尾だけではなく河会地区全体との協定が必要だと考えています。河会地区の問題解決の支援に役立つ方向で話を進め、併せて太陽光パネル税で市の防災を充実させていければよいと考えます。	企画振興部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	河会	美岡道の現状はどうなっているか。北よりは南に向かう方に興味がある。瀬戸JCTはどうなのか。	<p>停滞しているところが2箇所あります。飯岡を挟む形で英田ー吉井間をどうするかということ、山陽道とのジャンクションのところが進んでいません。瀬戸JCTは必ずつながないといけないので、国、県、岡山市に話をしています。高速道路会社があ部分保有し工事に協力しますが、岡山市によればジャンクションと瀬戸ICの1km程度が数十億円と思っていたものが倍になっていると言っています。国や県にJHIに指導するようにお願いしています。瀬戸JCTは平成34～5年(令和4～5年)ころに完成したいという雰囲気になっている一方で、飯岡は何時になるかわかりません。</p> <p>鳥取への北部延伸の話があり、国交省が国道53号の黒尾峠という難所をだんだんと理解してくれて、53号のバイパスに位置付けるという指導をいただき、来年、再来年中には調査区間に格上げになりそうです。黒尾峠に代わる、もう少し標高の低いところの梶並地区から那岐に向けてトンネルを掘る可能性があります。そうすると、美作市は鳥取市と岡山市の中間点となり交通の要所となります。</p>	建設部
英田	河会	南地区に井堰があり、そこからトンネルの向こう側まで約7町程水田を耕作していたが、今は約6町程稲を作っていない。麦を作っているが、何時まで続くかわからないので危惧している。やめた場合荒地になってしまう気がしている。圃場整備をしているので農地法の制限がかかるので勝手なことはできないが、有効利用ということで、太陽光発電などができないものだろうか。	もち麦の生産が増えており、今年は50ha、来年は60数haの作付け予定で、県内のトップブランドになり、さらに広がる可能性があります。せっかく構造改善したところなので、太陽光よりは何か作付けしたほうがよいと思います。	経済部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	河会	要望があれば英田方式で産業団地を作ることには可能なのか。団地ができれば雇用が生まれ人が増えるので太陽光よりはよい。	三保原に南部工業団地を整備していますが、英田地域は工業系のものが盛んな風土があり、もう少し産業団地が必要ではとの声があります。三保原も元は田でした。工業団地があるので買ってもらいたいという方式と、工場進出したいので地面を整備してほしいとの依頼に基づく方式があります。英田地区は昔から後者のやり方で、うまいやり方だと思います。ただし、農業者の方の意見は重要で、農業を続けたい意思がある場合は無理にはできません。	経済部
英田	河会	美作市のホームページに観光スポットが18ある。美作市が直に関係しているのが8くらいあると思うが、雲海を含めて黒字になっているところはあるのか。	雲海のキャンプ場は、儲かってはいないものの赤字になっていません。年間の収入が3~400万円なので一人雇えるくらいになっています。トムソーヤー冒険村も改善しており、全部が赤字というわけではありません。	経済部
英田	河会	高齢者のブレーキ踏み間違いが増えている。防止装置について英田エンジニアリングが関係していると思うが、補助金はどれくらい出るのか。	2/3補助となっています。総額が15万円くらいですので、10万が補助、5万円程度の自己負担が発生します。補正予算で追加し30台分の予算がありますが、2月14日現在で27台分の申請があります。希望があれば高齢者福祉課に問い合わせしてください。	保健福祉部
英田	河会	第一子の出産祝い金が5万円となったと聞いたが、出生率は1.4くらいか。	28年の合計特殊出生率は1.79でした。1.5弱~1.8弱で推移しています。1.8で安定してないので後一歩です。あと20年くらいは自然増が望めませんが、その間に社会増はあるかもしれません。社人研の推計では、2040年に1.9万人になるといっています。その推計では平成30年末に2.6万人強となっていますが、現状2.7万人で若干上回っています。社会増とするためには財源が必要となり、安定財源として都市公園による交付税増などを図っています。	保健福祉部 企画振興部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	河会	高齢化が進んでおり、ごみステーションまで一輪車で持って行くのも難儀している。栄町では点々とごみだしてあるが、あのよう2～3軒まとめてゴミ収集車が通る道路に置ければありがたい。	ごみステーションは、規定に合えば箇所数を増やすことはできません。場所を個人に提供してもらえるのであれば増やしてはどうでしょうか。設置補助金を活用し、もう一箇所増やせば利便性が高まるのでご相談ください。ごみ出しは難儀なので、今後を考えると大切な問題です。据え置き型の既存のものもあるので検討をお願いします。 新たにごみステーションを設置する場合は基本的には10世帯程度の利用者を目安としており、栄町の自治会に対してもごみステーションの設置について検討してもらうよう依頼しています。	環境部
英田	河会	ここに拡声器のマイクがあるが、運用しているのを知らなかった。聞こえてない方も居る。ボリュームを上げてもらったが聞こえないところがある。昔は違う場所に付けてあった。	IP告知になる前に、当地はオフトーク放送があり、英田、勝田以外は防災無線がありました。その後IP告知に変わり、昨年FM告知に変わりました。市内を統一するということで、屋外用スピーカーがないところには学区単位で新たに設置しました。 屋外拡声器に全面的に依存できません。到達範囲が限られており、音が割れて何を言っているのかわからないことがあります。補助的なものとして、何かが起こっているという感覚を伝えることは可能です。	危機管理室
英田	河会	小井原の道の草刈はしているが覆いかぶさったものが残っている。切ってもらえればありがたい。	県道と思われます。最近、県はよくやってくれており、大原(おおばら)の鬱蒼とした杉林も、中学生の提案で父兄が動き、県道の敷地でない河川に生えているものを切ったことがあります。そういう事例があるので要望書を提出してください。	建設部
英田	河会	神田の手前で2年ほど前に山が崩れ、補修してもらっているが、11ヶ月経ってもいまだに一方通行で信号がついている。看板を見ると工期が令和2年3月までと書いてある。県の仕事なので市の責任ではないが、工事をやっていないのに11ヶ月ぐらい続いており理解できない。	河会の谷は菊花峠から北東に伸びるかつての断層です。この辺であれば真木山も含めて、砂利場が多いところになっており、そういうところは一般的に危ないという傾向があります。山全体が弱く落石の恐れがあるので注意を要します。県には意見があったことを伝えます。	建設部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	公文興	コミュニティハウスの前の県道のことで、ここから交差点までやや右斜めのカーブとなっている。左側の水路のグレーチングが所々しかない。予算の関係かごみを取りやすくするためか分からないが、他地区の方がよく車を落とす。県道の問題であるが、ふたがあったほうがよいのではないか。	今後、この県道は美作岡山道との関係で大切になるため、改修の議論もなくはありませんが、現状が危ないので県に伝えます。地元からも要望書を提出してもらえればありがたいです。河川改修にあわせて県道改良も検討していると聞いております。	建設部
英田	公文興	美作岡山道の関係で城田の多目的集会所が移転を求められている。移転先を検討しているが、美岡道が城田の中心を通り、ICの関係もあり、平地が少ないので苦慮している。候補地のひとつに、完成後袋小路になる県道があり、そのルートに沿線を検討してはどうかとの案がある。位置としては集落の中心地であるが、上水道の引き込みが約150m位となり、単純にmあたり1万円としても150万円となる。市の担当課とも話したがあくまでも地元負担という回答であった。	県の補償で行うことを前提に話をしないといけなような気がします。やり方は種々あると思いますが、目的は地元負担を0にして新しい公会堂に移ることです。そもそも、市のコミュニティハウス等集会施設整備事業には、移転に対する補助制度があり、それらも含めて全体ストーリーについて担当を決めて考える必要があります。色々な問題点については、その都度、ご相談いただいております。	市民部 環境部
英田	公文興	城田川は昔ながらの小河川である。城田湯名線は大部分が城田川に沿って走っており、まとまった雨が降ると溢れて越流する箇所が少なくとも3箇所ある。用地買収後の河川側に、水田として耕作できない残地がかなりある。草刈だけ行うというのは負担になるので、それが原因で買収が進まないという話も聞く。城田湯名線は英田ばかりでなく、美咲町からも林野高校や勝間田高校へ通うこの通学路にもなっており、異常気象ということで越流に遭遇するかもしれない。以前から要望を出しているが、事業が進めば検討するという回答であったので、より具体的な検討をしてもらいたい。県と話をする中で、市道であり市の管理河川であるので、市の方へと言われる。	美岡道の買収が進み、残地を使ってどのような対応をするか、パラペットでいくのか、路肩を補修していくのか、現地が出来上がる時に考えましょうということだと思います。城田湯名線は美作岡山道路、市道湯名線と並行する道路であり、美作岡山道路の進捗、湯名線の改良要望、交通量等をみながらの検討と考えています。	建設部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	公文奥	名杭と城田は圃場整備ができていない地区であるが、荒廃農地が目立つようになり、イノシシ、シカなどの獣害もある。2～3年前から、企業団地のようなものを作るとの計画があったが、その後の進展は。奥の谷で荒廃しているところで作ると聞いているが。地元では奥について期待しているので検討をお願いしたい。	エクセディのところと新しい道路のあたりを、建設残土で埋めて3haくらいの産業団地を作るということで、県と話をしています。奥の谷はICの直近になるので、検討を要しますが、工業系ではなく店舗や住宅地としての利用を考える余地があります。美岡道が全線開通すると岡山まで30分となり、Iターン、Uターンを含めて、住宅地としての開発もありえるかもしれません。	経済部
英田	公文奥	クマがどのあたりまで出没しているかの状況を教えてもらいたい。美咲町の情報は分らないか。	今年になって、捕獲許可を、東粟倉、梶並、真加部、田殿、大原に出しています。作東はまだありませんが、英田の河会、尾谷には出しています。目撃情報がないのは英田の川の西側、湯郷、豊国。林野なども捕獲許可を出していません。美咲町の情報は分かりませんが、勝央へは出ているようです。日本原CCあたりにクマの巣があり、そのクマが遠征している模様で、真加部を通ったときには小学校の校庭で目撃されました。むしろ、この辺りではサルが出没する可能性があります。	経済部
英田	公文奥	谷口線の道路側溝に落ち葉がたまり、少しの雨でも路面を流れるような状態で、市で掃除をすると聞いていたが、まだできていない。	側溝のことは地域にとって大切で、道路そのものが滑るという問題も含め、落ち葉対策が重要な地区があります。当面の策として市で維持管理できるように、道路パトロールが作業できる部隊になるよう検討を進めています。	英田支所 建設部
英田	公文奥	中河内の農村公園の法面がかなり急で、草刈を行っているが高齢化により対応できなくなりつつある。急なところだけでもコンクリート吹付けをしてもらえないか。ある程度ブロックを積んであるが、福本よりは昔のままで、子段もない。	景観の問題があるので、この場で吹き付けしめると言えません。農村整備のモデル事業で行っているため、旧英田町と文書は交わっています。可能な限り原材料支給や1/2補助事業により対応します。	英田支所

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	公文興	小規模な太陽光発電を中河内川と名杭川の間50kw4基と、百々檜村線と湯名線の間の上50kw3基が計画されている。市に届出が出ているのか。	条例で規制をしている出力に届かないため市への届けはありません。開発する土地の性質により、農地転用や林地開発が必要になる場合がありますが、50kwにしているのはそれらの許可も不要にするためだと思います。問題があれば、基本的には地元から業者に直接言ってもらうこととなります。50kwとなると、おそらく売電目的ですので、その許可が必要となります。許可が出たものについては、経済産業省のホームページで公表されますので情報提供は可能です。	企画振興部
英田	公文	県道位田飯岡線で、谷口から王子橋に向かうところで、一部非常に狭い箇所があり、路肩が崩れかかっている状態である。ここ2～3年、市に写真を添えて要望書を提出しているが進行していない。この道は、サイクリングロードにもなっている。飯岡にICができるまで、逃げ道が谷口のほうになるのか名杭の方になるのかも、分かれば教えてもらいたい。	県もやらないとは言っていないが動きがありません。美岡道は英田ICまではできる見込みで、どのアクセス道を使うのかという問題については、位田飯岡線が相当部分受け持つこととなります。サイクリングロードであるということも含めて、位置づけをもう少し強調して、県に話をしてみたいと思います。このところの例で言えば、国道179号の北原の歩道について、関連の市議と一緒に話しに行くと反応がありました。議員の方がよろしければ、一緒に行くことも検討します。少し強い文書を準備して県民局の建設部長のところへ行こうと思っています。 県からは、どのような改良が可能であるかの調査を進めていると聞いています。	建設部
英田	公文	県道位田飯岡線の改修を以前から要望している。吉野川の堤防の改修についても県から説明を受けているが、地元からの要望に対してほぼ0回答である。堤防改修に合わせて県道のバイパス化をメインに望んでいる。8月のお盆ごろ、国道374号が交通事故で通行止めになり、その道が迂回路になった。また、水かさがあがると通行止めになり迂回路になる。乗用車同士がすれ違えない場所があるので、にっちもさっちも行かなくなる。早期のバイパス化等の改修をお願いしたい。	バイパス化という言葉は県は嫌います。少なくともすれ違いができるような部分改修を先行するなど、それなりの話はできます。用地買収が難しいとの認識はないので、丁寧をお願いしていきたいと考えています。	建設部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	公文	安蘇の上の、岩見田の入り口から安蘇までがとても狭い。拡幅の予定はないのか。	位田飯岡線の一部です。岩盤のところも広くしてほしいという話はしています。他にも2~3箇所狭いところがあり、また、位田から湯郷に行くところは落石の問題などもあります。県道の話なのでこの場では回答できませんが、強い要望が沿線住民からあったことを県に伝えます。	建設部
英田	公文	生活道である市道についてだが、お盆に救急車が来た際、昨今の救急車は大きくなっており、何度も何度も切り返しをして、ようやく入ってきたというようなことがあった。	その箇所については、現場を確認しており、来年度早々に取り掛かることとしております。	英田支所
英田	公文	大原地域では幼稚園の整備が前向きに進んでいる。英田地域についての考え方を持っているのか。	就学前教育については順次行っていきます。手間取りましたが湯郷は片が付きました。大原も先般議決をいただいております。英田については、令和2年度に用地を探して、令和3年度中に設計をあげ、令和4年度に建築をするというのが最速だと考えています。まずは、用地について決めないといけません。地元の市議の協力も得られそうです。安全な場所で、ある程度の広さ、5,000~5,500㎡の場所を探す必要があります。安全性で言えば今の幼稚園、保育園の場所は浸かるので、おそらく福本近辺になると思います。その勉強をするのが令和2年度の仕事となります。形態は湯郷と同じパターンで、幼稚園と保育園が合体した認定こども園を目指しています。	教育委員会

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	公文	小さい子供が安心して遊べる公園がない。青野にも遊具があったが、子供が少なくなりなくなった。美作の運動公園も小さい子供が遊べるようには整備されていない。公園の整備をお願いしたい。	<p>今まではあまりありませんでしたが、各所からそういった意見が出はじめています。小さい子供を持つお母さん方の意見が明確になってきている訳ですので、前向きに検討をしたいと思います。遊具があればリスクが生じてくるため、悩んでいます。典型として東栗倉の愛の村パークのものが壊れていて危険です。一度、お母さん方、あるいはおばあさんおじいさん方に集まっていただき、議論できる場がほしいと思っています。こちらが良かれと思うことと違う場合もあります。</p> <p>教育学者の間では、遊具よりも、草っ原というか、木があって、丸太渡りをするようなところがあるような、自然豊かな遊びがいいと言われる方もいます。虫を取ったり、花を摘んだり、最近そういった議論が強くなっています。そういうことも含めて、どこかで皆さんに集まっていただき、話ができればと思います。</p> <p>個人的には興味がある分野です。田舎なのに自然の中で遊ぶ機会がなく、障害の原因になっているという説もあります。対話の場が必要と思うので調整をさせていただきます。</p>	教育委員会 保健福祉部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	公文	<p>毎年台風シーズンになると、特別警報が発令されることがある。河川の氾濫がたびたび起きて被害が発生している。米作り用に揚水ポンプを使っているが、1機1000万円以上で、2機使っている。それが壊れると大変なことになる。川から水が入ってきたときには排水ポンプで汲み出すようなことがあり、夜中には当番で係りが世話している。壊れたら米作りができなくなることを心配している。急激に水位が上がるというのは、ダムが関係しているのではないかと考えている。上流には久賀ダム、川上ダムなどがあるようだが、どんなダムで、どのような操作、管理が行われているのか教えてもらいたい。</p>	<p>設置者はだいたい県で市営のダムはありません。久賀ダムは県から管理委託を受けており、洪水調整の手順がややあいまいなところがありました。昨年の豪雨では2回ピークがあり、2回目のピークの前に可能な限り放水したので大きな被害になりませんでした。これまで運用を行ってきたダム操作規程では大規模出水に備えた対策を講ずることが出来ませんでした。この度事前の水位低下が出来るよう改善を行いました。ポケットを大きくすることで、洪水調整機能を保つようになっています。</p> <p>川上ダムは、農業用水の確保のためが主たる目的で、洪水調整機能はありません。県が土地改良区に管理を委託していましたが、その組織が立ち消えになり困っています。このダムが悪さをする事はないと思いますが、若干なりとも洪水調整ができないか県に提案をしています。</p> <p>ダム管理をした方が安全という管理形態をとっていますが、調節機能を超えるような降雨、例えば500mm/日のようなことがあった場合はお手上げになり、避難するしかありません。そのような大災害の場合は、種々の法が適用され、復旧コストはある程度確保されるため、絶対に命だけは守らないといけません。</p>	建設部
英田	公文	<p>奈義の西原ダムは梶並川に入ってくると思うが、その管理はどうなっているか。</p>	<p>西原ダムは農業用用水を供給するダムです(畑の灌漑)。主な管理主体は勝英土地改良区ですが、洪水調整機能はありません。大量に放流して堤体を守るという考え方はないため、良くも悪くも作用しないと思っています。</p>	建設部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	公文	河川のライブ映像があるが分かりにくい。水に浸かりやすいのでよく見るが、尾谷川など非常に分かりづらい。	市役所が頼りにしているのは、岡山県の防災ポータルでの水位情報です。避難指示の判断に役立っています。カメラだけでは判断できませんが、参考になるのは間違いなく、河川監視カメラの更新を令和2年度に予定しています。美作市の河川監視カメラは、全県的にみて圧倒的に多く、それなりに役立っています。岡山県がカメラを吉野川下流域と滝川下流部の市内2箇所に設置することになっており、英田地内に新規で設置されるとの情報がありません。	危機管理室
英田	公文	梶並川の放流は鳥淵に影響がある。雨が上がってから水位が上がるようなことがあるので、いつ放流して、いつごろ水位が上がるか明確にてもらえないか。鳥淵ではサイレンが聞こえない。時間的に想定できるものあれば教えてもらいたい。	昨年は、放流の際の通常の情報提供に加え、要所には個別に連絡を入れましたが、念を入れて情報を入れるよう努めます。支所には必ず情報を入れており、また、あの規模の雨になると災害対策本部を設置していますので、急ぎであればお問い合わせください。事前放流の実施の際には広報をしています。基本的にはサイレンおよび告知放送を活用していますが、サイレンのならない場所の対応については、防災計画に盛り込む必要があります。	危機管理室
英田	公文	鳥淵は河川の右岸側にあり、この辺りでは一番つかる可能性が高い。鳥淵の下辺りまで河川改修が行われるとのことだが、今年の台風のような災害はいつ来るかわからない。一年でも早く実施してもらおう、県に要望してもらいたい。	大雑把に言えば、県の予算配分が、昨年の災害を受けて全体的に増えているものの県南に集中しています。ただし、県南しかなかったというわけではなく、県内を10位のブロックに分けて、それぞれに計画を立ててやると伺っています。我々としては、美作県民局に配分してもらい、さらに美作市に予算を引っ張ってくる役割を担っているので努力します。	建設部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	公文	母親が亡くなり市役所に手続きに行ったとき、一度で用事が済むようにしてもらいたかった。例えば、国保、みまちゃん、固定資産等々の手続きをばらばら出されると気分を害する。そうそう休みも取れない。市役所の方は場数を踏んでいるのだから、一覧表を作っていたきたい。また、厚生年金は死亡の6ヶ月後でないといけないという説明がなかった。結局3日役所に行くことになった。	大変申し訳なく思います。できないことはご了解をいただきたいところですが、できることはなるべく一括で行えるよう、死亡後の手続きのお知らせ中の記載について変更させて頂きました。	市民部
英田	公文	固定資産税の名義を変更しているにもかかわらず、1ヵ月後に変更の手続きをしてくださいと、本庁の税務課から通知が来た。市民の立場で考えていないのではないかと。部署間で連携を取り、システム化するべきではないか。	市内全域を取りまとめていく際、登記完了後の法務局から送られる情報にタイムラグがあり、行き違いになったのかもしれませんが、固定資産税という間違いがあってはならない事務ということもあり、ご理解をお願いします。 すべての事務処理でシステム化していますが、インプットされた情報が最新のものかの確認を本人宛にすることがあります。	市民部
英田	公文	よからぬ部外者の対策として、防犯カメラの設置について、以前役所から案内があり、3基ほど要望したが設置されなかった。部落の大小にかかわらず各々1～2基位あってもいいのではないかと。	地域の方が防犯カメラの設置を強く望むことが増えています。かつては県の事業がありましたが、2～3年で終了したため、今は単市事業として行っています。県警、美作警察署は評価してくれており、予算がつけば警察と協議して設置しています。 令和2年4月1日からの3年間、防犯カメラを設置希望される自治会等へカメラ本体を無償で給付する制度を新しく導入します。制度内容については、自治振興協議会を通じてお知らせいたします。	市民部
英田	公文	部落の南から入る市道を認定していただき感謝する。その沿線に共同墓地があり、削れて遺骨が出そうな感じである。急ぐ案件なので早めに対応してもらいたい。	善良な管理者として管理していたものが、壊れたので設置者に直してもらいたいということと理解しました。経緯を調べて、責任分担を確認した上で、令和2年度に対応させていただきます。	英田支所

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	公文	資料にあるソーラーパネル税の用途について、安心安全な環境の保全、防災対策、生活環境対策などと明記してあるが、一番にしてみらいたいのは、イノシシやシカなどの獣害対策である。獣害はソーラーパネルの設置に起因しているという感覚がある。	土居では、工事区域内にいたイノシシなどが別のところに移動した様子です。美咲町から長内にかけて設置した関係で、殿所でイノシシが増えているという話も聞きます。工事により散らばるときに一瞬増えます。 パネル税を使えなくはありませんが、獣害対策には他にも施策があります。英田で言えば上流から流れる水が増えることにより内水排除ができにくくなるため、その対策のための費用に活用する。あるいは、流水による濡れ落ち葉の除去といった道路管理などを用途に想定しています。英田光に起因するものであれば、パネル税を対策に活用できると思います。ただし、市議会が議決をした上で、総務省の認可が必要となり、簡単な道のりではないかもしれません。	経済部
英田	公文	広報みまさかは、美作市に住まわれている方について、全戸に配っているのか。娘の住む中尾のアパートには配られてないようだ。みまちゃんネルも工事費が高いので繋ぐことができないといっている。	それぞれの地域のしきたりによります。部落つきあいをするしないなど、いろいろとあります。広報紙の配布は地区へ依頼していますので、配布希望がありましたら区長にご相談ください。また広報紙の内容は、市のHPまたは市公式アプリ「みまさかonline」で見ることができますのでご活用ください。 なお、テレビやネットが使えないアパートというのは今時珍しいと思います。入田の定住促進住宅をお勧めします。	企画振興部
英田	公文	部落での放送はどのように管理されているのか。市も関与しているのか。個人ごとに切ることにはできるのか。私の家だけ切られているような気がする。	市が基盤整備をしており、一括放送のほか、地区で細分化された放送も可能ですが、個人ごとにはシステム的にできません。市の放送が流れるのであれば正常に作動しており、地区放送をやっていないことが原因だと思われます。	企画振興部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	公文	吉野川に沿って県道位田飯岡線が走っており、県道からゴルフ場へ市道が走っている。道に沿って谷川が流れており、三叉路のところに水門がある。河川改修に伴い、県道は2車線になると聞いているが、谷川が部分的に市道の暗渠になっており、吉野川が増水すると、暗渠の入り口から水があふれる。8/25に県民局と市の建設課長さんがお越しになり、谷口で説明会があったが、市は予算がないから当分先になるとの発言があった。長い間お願いしてきたにもかかわらず、県と話ができていないように受け取れた。実は我が家が2回床上浸水している。県道の工事と同時に市道の工事をしてもらえれば、住民としても一度で済むのでメリットがある。	予算がないというは理由になりません。 対応案については、河川改修及び、県道改良に併せての工法検討が必要なため、現段階では市管理の河川について、パラペット、道路側溝の改修を行う予定としています。	建設部
英田	公文	青野地区には市が所有している優良な宅地が1区画残っている。早期に販売をして、住民を増やしてもらいたい。価格はお任せするしかないが、早く売ってもらいたい。	管財課により、公売の準備をしており、調整中です。	総務部 英田支所
英田	尾谷・樺谷	尾原地区の可燃ごみの収集が決められた時間8時30分よりも早くされている、以前にも市の方に連絡して謝りに来られたが、又守られていない。収集時間を守るように再度業者指導してほしい。資源ごみについては収集時間が守られている。	担当課(クリーンセンター管理課)より委託業者に対し、収集時間を守るよう、従業員に対しても徹底するよう指示しています。	環境部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	尾谷・樺谷	三保原工業団地を造成した時、大型車が土の搬送を行い真木山林道の道路(路面)が数か所に於いて陥没し、舗装が壊れたままの状態になっている。支所は対応しますとの事であるが未だに出来ていない、修復は再度大型が通行しても壊れないように完全な状態にしてもらいたい。林道管理が出来ていない。	現在破損している箇所について、12月末に舗装修繕工事を発注していますのでもうしばらくお待ちください。 修繕が必要な箇所については、防塵処理や仮舗装などで随時対応する予定です。事業完了予定の令和5年度までに破損箇所を含めて未舗装箇所の舗装を行い、事業完了する見込みとなっています。	建設部
英田	尾谷・樺谷	工業団地の整備に真木山の上から土を出して、道を壊さないといけなかったのかということ。前から言っている話で、7月に工事が終わっているがいまだに何もしていない。印をしているが大きく壊れた箇所しかしていない。池の上に表土を積んであり、それを搬出したらまた壊れる。10数トンの大型車が2~3ヶ月位毎日走った。きれいな舗装だったものが壊れてしまっている。	間違いなく三保原の工事に起因するのであれば解決しないといけません。元をたどっていけば発注主は市とも言えるので善処します。12月末に舗装修繕工事を発注しましたので、もうしばらくお待ちください。 いずれにせよ市道認定したほうがよいと思います。ただし、令和5年に完了と回答しましたが、真木山林道の向こうに下りたあたりは無理かもしれません。できる場所は市道認定をして、林道にしかないところは残すという考えです。宮谷との関係で言えば地域を結ぶ重要な市道になると思います。	建設部
英田	尾谷・樺谷	昨年7月の災害で尾原地区の水田等が被害を受け、災害を申請したが市は国に申請していますということで、その後何箇所かの応急処置はしてもらったが結局修復工事が完了したのが3月末であった。農地災害等は早目に判断し、早く対応してもらいたい。県の事案、河川側の災害復旧工事は早くやってもらったが、市の事案は遅くなった。遅くなるのであれば地権者に工事が何時になって、どうなるのかももう少し詳しく説明して頂きたかった。	他の地域からもご意見をいただいております、今後は関係者の皆様にご心配をおかけしないよう、連絡をしながら事業を進めて参りたいと考えています。 昨年7月の災害については、ほぼ発注を完了しており、英田地域ではそれらの内5件が4月末に工事を完了しています。対応が遅れた事お詫びするとともに、ご理解を頂くようお願いいたします。	建設部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	尾谷・椿谷	火打谷地区に砂防ダムが7箇所あり、土砂が一杯に溜まり木が茂っている、管理は何処がするのか。〇〇さん宅裏の砂防ダムは土砂が一杯になっていて、昨年要望書も出しているが回答がない。	治山堰堤は元々急峻な場所で大雨が降った場合に、下流に大きな岩や土砂などが一度に多量に流れ出して被害を及ぼすことを防ぐために設置しています。堰堤は、背面に土砂を溜めることで谷川の勾配を緩くして大雨の際に一度に多量の土砂が流れ出すことを防ぎ、土砂を溜める事で両側の斜面が崩れるのを防ぐ目的もあります。治山堰堤は、土砂がたまり、木が生えて森林に戻りやすくしているため、基本的には土砂の撤去は行いません。ただし、下流に人家や公共施設が有り、堰堤を越えた土砂が下流に災害を引き起こすような場合には、受益者負担金6%の林地災害復旧事業により対応出来ます。 火打ち谷には6箇所の治山堰堤が有り、土砂がいっぱいになっているのは公会堂の上の堰堤と、神社の上の最初の堰堤と確認しています。岡山県と現地確認を行い、事業化について検討します。 〇〇さん宅裏の堰堤は治山堰堤です。現地を確認したところ、若干余裕があるので、今後の堆積の状況を見ながら対応を検討させていただきます。状況に変化があればお知らせいただき、現地確認の上、下流に被害が及ぶ恐れがある場合、事業化を進めたいと考えています。	建設部
英田	尾谷・椿谷	〇〇宅裏の尾谷センター裏線にU字溝を埋設してもらっている。大雨時水が溝に流れ込んでいたが、今は溝に水が流れ込まなくなり、何処かにすいているのではないかと思われるので、水が出る時に見てほしい。	大雨時に現地を確認し対応を検討します。	建設部
英田	尾谷・椿谷	尾谷生活改善センターの食堂に換気扇3台設置してあるが、その内1台が壊れているようだ。又ガスの鉄管が床の上を張っていて蹴躓いて危ない、直すのは何処の管轄か。	市の集会施設であり、換気扇については今年度に3台中2台の交換を行っております。また、ガス管の件についても、実際には水道管でしたが、躓き防止カバーの設置を行っております。	英田支所

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	尾谷・椿谷	シカ、イノシシが多すぎる。猟師の人が捕獲はしてくれているが中々数が減らない、もう少し本格的に駆除してもらいたい。	猟友会は、1年を通して鹿、猪の駆除を行い、年間5,000頭以上の捕獲を行っています。英田分会の猟友会(会員26~27名)に駆除をお願いしてください。猟友会は、担い手不足でご苦労されている状況ですので、可能な方がおられれば、狩猟免許を取得していただき、駆除を行っていただければと思います。	経済部
英田	尾谷・椿谷	シカやイノシシとは別に、鍋山にクマが出たと聞いたが、その後の対処は何か行ったのか。サルを見かけなくなっており、大原のほうではクマが出るとサルがいなくなると聞いたことがある。	市内では、東粟倉、大原、梶並では頻繁に出没しています。あとは、日本原CCのある田殿から南海にかけてのどこかに巣があるようで、そこから半径5km位の真加部、豊久田、瀬戸などで出没しています。英田のクマは珍しく、兵庫県から越境してきた可能性があります。海田ではサルは出没しますがクマの情報はありません。兵庫県から来たクマであれば、追えば帰っていくと思われます。クマが出没した時は遠慮なく情報提供してください。美作市は岡山県から捕獲の権限委譲をもらっている所以对処します。鍋山でのクマ出没に対しては、有害捕獲許可を出しました。その後、12月に北地区で同一個体と思われるクマを捕獲しております。	経済部
英田	尾谷・椿谷	尾谷上の尾谷川、ゴミステーション下の井堰から公会堂間約150m間に土砂が溜まり、特に100m間は葦が2m位の背丈まで茂り川を覆っている、刈り取りは年1回行っているが大水が出ると道が浸かるのではと心配する。川の土砂の撤去をお願いしたい。	県が管理する河川となります。令和元年12月2日付けで要望書を頂き、令和2年1月8日付けで県に要望しています。	建設部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	尾谷・椿谷	空き家が増えている、空き家対策の現状について説明してほしい。	<p>空家等に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、平成30年度に「美作市空家等対策計画」を策定し、計画に基づき、適切に管理されていない空家等の解消のため、①発生抑制、②適切に管理されていない空家等の解消、③流通・活用の推進を図っています。</p> <p>発生抑制、適切に管理されていない空家等の解消として、令和元年10月31日現在、市民部くらし安全課では658件の空家を把握しており、現地での外観目視等の判断では、家屋等が老朽しているもので、公道等の他に影響するものが21件、影響していないものが74件となっており、定期的に適正管理通知にて所有者に対して管理依頼をしています。また、情報提供があり次第、現地確認後、所有者への連絡を必要に応じて行っています。</p> <p>また、空家等に関する所有者等からの除却の相談に対しては、美作市老朽危険空家等除却事業補助金の活用をお勧めしています。10月31日現在で、申請数6件となっており、引き続き、周知啓発を行っていきたいと考えています。</p> <p>流通、活用の推進については、状態の良い空家については、企画情報課に空き家バンク制度があり、空家の情報を市に登録し、利用を希望する方に情報提供を行うことで空家を有効に活用する制度となっています。</p>	市民部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	尾谷・楢谷	尾谷下でも空き家が有り、空き家対策を要望しているが未だに対応が出来ていない。どこまで対応が進んでいるか。	<p>該当の空家について、地区より情報提供を受け、平成27年12月に登記を確認したところ、建物は未登記であり、税情報も建物については確認できませんでした。そのため、土地所有者へ家屋の適正管理通知を送付しましたが、宛所不明で返却をされています。平成28年3月に区長等への聞き取りにより、関係者と思われる方への通知を行いました。所有者の特定はできていません。それ以降、現在までの調査を進めていますが、相続の関係上、建物所有者に該当する方が見つからない状況で、多くの時間を要しています。引き続き、関係者の調査を行っていきたいので、地元からも情報提供をお願いします。</p> <p>道路等に影響があるようであれば、緊急除却の対象となるかも知れませんので、他に何らかの方法がないかも検討します。</p>	市民部
英田	尾谷・楢谷	小原の堂ヶ瀬から尾谷橋にかけてクズマイが茂って埃を被り歩道にはみ出している。一般の人、中学生の通学路にもなっている為、自転車に接触したり、服が汚れたりするのではないかとと思われるので処理をお願いしたい。	<p>県も状況を把握しており、昨年、本年と道路巡視パトロールで対応し、多少改善されていると思います。</p> <p>令和元年12月2日付けで要望書を頂き、令和2年1月8日付けで県に要望しています。</p>	建設部
英田	尾谷・楢谷	クズマイを毎年切られているようだが、大きい木を根元から切っておけば、まつわりつかないので、毎年切らなくてもよいのではないか。私はそこを散歩するが、道に出ているのを毎日折っても次の日に同じように出てくる。道べりに大きな石を埋めており、クズマイはそこから生えているので根元から絶やすのは難しいのではないかと思います。	<p>木とクズマイの問題が混在していますが、国道179号の鶴亀橋付近では、川から木が生えて支障になっていたため、伐ってくれた実例があります。県道万善美作線では、杉林で暗く見えにくいところを伐ってくれた例もあります。川の中のものを伐らないということにはなっていないので、県に強く言うことも可能ですが、どの程度の支障になっているのかわからないので、この場ではお答えできません。</p> <p>通学路にかかわることもあるので、子供の意見も大事だと思います。</p> <p>令和元年12月2日付けで要望書を頂き、令和2年1月8日付けで県に要望しています。</p>	建設部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	尾谷・椿谷	尾谷橋から椿谷入口にかけて事故が多い。この箇所 <small>に</small> 車にアピールする為、減速帯とか注意喚起の看板を設置してもらいたい。居眠り運転らしいが遠藤プラスチック工場側に今年7月と9月に車が同じ場所に突っ込んでいる。	県からは、地区からの要望を受けて、対応について関係者と協議をしていると伺っています。	建設部
英田	尾谷・椿谷	林道真木山線で英田館から尾谷上への市道昇格は出来ないのか、この区間は車の迂回路としても使用されている。	真木山線は現在林道開設事業として、国の補助金を充てて実施しており、令和5年に完了予定となっています。林道を転用し市道認定するには、全線事業完了の翌年度から8年経過しないと補助金の返還が必要となる縛りがありますので当面認定は行えません。真木山線と市道尾谷線を結ぶ林道尾谷上線は、7年以上経過しており、登記状況など詳細を調べる必要はありますが、市道への転用は可能性があると考えます。その場合、区長名で地区からの申請が必要となります。支所か市役所の建設課へご相談ください。	英田支所 建設部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	尾谷・楢谷	ため池の管理はどうなっているのか、防災用での指定は何処まで進んでいるのか。	<p>今年の5月に防災重点ため池の見直しもあり、これまで11箇所であったものが、157箇所となっています。これらのうち危険度の高いものから、ハザードマップを順次作成しています。</p> <p>近年の豪雨により、農業用ため池が被災する事例が発生している事から、「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」が制定され、農業用ため池の所有者は施設の情報を届け出る事が義務づけられています。このことにより、市内416箇所のため池の内、堤体が国や地方公共団体が所有するものを除いた約280箇所のため池について届け出が必要となり、ため池の代表者へ案内を送付しているところです。</p> <p>また、毎年ため池管理シートで状況を報告して頂いていますが、異常があれば随時連絡をお願いします。改修や利用がないため池の廃止など補助事業があるので、相談させてください。</p> <p>今年5月には、岡山県土地改良事業団体連合会に「ため池サポートセンター」が開設され、現地確認や専門技術者による助言などが受けられるようになっていきますので、希望されるため池管理の方は連絡をください。</p>	建設部
英田	尾谷・楢谷	尾谷生活改善センターから国道に出るまでの市道の徐行運転を守らない車がある。この区間は家が並び、家の前がすぐ道となっていて危険である。減速を促す看板の設置とか地面へのイメージパンプでスピードを落とす処置はお願い出来ないか。	<p>区長名で要望書の提出をお願いします。どのような方法が良いか地区の意見も聞きながら対応を検討していきたいと考えます。</p>	建設部
英田	尾谷・楢谷	尾谷の避難場所2箇所で、災害時使用する毛布などの支給はしてもらえないのか。	<p>事前の毛布等の支給はしていません。避難所を開設し、必要な枚数が決まれば、美作市役所、各総合支所に取りに来ていただいています。</p> <p>基本的には、避難場所には市からは災害備品の配置をしません。負担金が発生しますが、美作市自主防災会活動支援事業補助金を利用し、防災資機材等を整備していただくこともご検討ください。補助対象物品、補助金額等の問い合わせ先は、危機管理室となっています。</p>	危機管理室

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	尾谷・椿谷	<p>災害時、活動する(尾谷・椿谷地区)英田地域自主防災会の組織が中々出来ない状態である。昨年7月の洪水の時も、尾原、尾谷、椿谷の3地域の国道が浸かり孤立状態となり、各々の地区で行動を取った。組織を3地区別々とし、消防隊員を除いた班員を考えると、何個かの班を1つとし、高齢者まで班員に入らないといけない構成になるので、完成した組織図が出来ておらず、各家庭に地区防災会の組織図は配布していない。他の地域の防災会の組織、活動がどの様にされているかお聞かせいただきたい。</p>	<p>尾谷・椿谷地区に限らず、高齢化が進み機能が危ぶまれるところが多くあります。美作市内の自主防災組織の取り組みは、各地区で様々です。計画的に組織を立て、運用されているところもあれば、活動が停滞しているところもあるのが現状です。自主防災組織運営に限らず、地区のコミュニケーションづくりが大切だと思われ、日頃から、どこが危険か、どこに避難するか、どのルートを通るか、要支援者の情報など話し合いをしていただくようお願いします。最近の災害は、過去に事例の無いほど大型化、激甚化しており、自分の身を守るのは、早期の避難になると考えます。身の危険を感じたら、躊躇せず、近所に呼びかけをし、早い避難をお願いします。地域防災の関係で、自主防災会は全市で半分くらい組織されており、やはりあった方がいいと思います。いろいろなやり方があり、自治振単位なり、大字単位なりで、内部で防災担当を決めるやり方もあります。区長などのトップが、その右腕となる若い方を決めて、まずは会を存在させ、その後、地区の防災担当者が市に訓練を依頼するなど、はじめから組織の形にとらわれずに、少しずつ動かしていく方法もあります。</p>	危機管理室
英田	尾谷・椿谷	<p>尾谷から宮谷に抜ける途中に在る、ため池(大久保の池)が70年前ぐらいに作られた様だが、赤土だけで固めてあるようで、内側法面は浸食で抉られ、外側法面は歩けば小石がバラバラ崩れる痩せ状態になっていて、大雨のたびに危険な状態になるのではと心配になる。市の方で池の強度的な調査をしてもらい、もし強度的に駄目な場合、市としてどこまでの事をしてもらえるのか聞かせて貰いたい。</p>	<p>ため池サポートセンターに協力をいただき、現地確認と、対策の検討を行いたいと考えています。対策が必要な場合は、決壊防止、長寿命化、廃止など対応を検討することになりますが、事業化する際の受益者分担金については、平成29年度に補助事業に対して上限を5%とし、補助残の20%とするよう、市の分担金徴収条例施行規則の一部を改正し、受益者負担の軽減を図っています。</p>	建設部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	尾谷・樺谷	洪水時、美作公式アプリ又はみまちゃんネル(河川水位カメラ)で川の水位を確認する時、自分の地域はカメラの設置場所が分かっているから状況判断が付くが他地域を見ようとした時、川と地域は分かるが設置場所が分からない。美作市防災アプリ形式の河川水位カメラ設置場所が分かる(カメラマーク、NO、川、地域)マップを作成し、アプリでも見える様にしてほしい。	アプリ、みまちゃんネルを管理している企画情報課と協議し、見やすいものに変更するよう検討しています。なお、公式アプリの下にある、美作市ホームページの河川カメラ情報(生活ガイド⇒消防防災⇒河川監視カメラ・雨量情報)については、大まかな地図ですが、地図情報を見ることも可能となっていますので、平時から確認をお願いします。	危機管理室
英田	尾谷・樺谷	尾谷生活改善センターの食堂のエアコン設置要望書をH29年に出しているが未だに設置されていない。(今年度も設置出来ないとの回答有り)	令和2年度当初予算で工事費の予算を計上しています。	英田支所
英田	尾谷・樺谷	尾谷生活改善センターの食堂のエアコン設置について夏場は汗だらだらで、何とかしてほしいとの女性の声を聞いている。このエアコンは地元が設置したものである。	令和2年度当初予算で工事費の予算を計上しています。	英田支所
英田	尾谷・樺谷	高齢化が進み、小学生も1クラス10数名となっている。学生も都会に出ると帰ってくることはほとんどない。工業団地を作るなど、人を集める対策は何かあるのか。寮などを作らないと通勤は難しい面もある。	三保原などがその典型で、工場が来て雇用を増やす方向ですが、工場で働いてくれる子ばかりではありません。会計が得意な子は事務職を希望するなど、職種を幅広くする必要もあります。たとえば介護関係や教育関係、最近は新規就農者も増えており、その辺りもPRしていきたいと思います。 英田にはふれあい寮がありますが、採用できないために空いています。因みに10月の有効求人倍率が2.0を超えている都道府県が2つあり、トップは東京都の2.04、2位が2.01の岡山県となっています。働く場があっても人がいないという状況です。さらに県内でも、県南の方が県北より微妙に給料が高く、この辺りが影響して引きつける力が弱くなっています。 なお、英田地域では、美作岡山道の英田ICの整備に併せて、3ha以上の工業団地の整備を行うことを考えています。	経済部

R1 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	尾谷・椿谷	高齢ドライバーの踏み間違いによる事故が増えている。美作市には補助制度があると聞かすが、美作市全域あるいは英田地域でどれくらい装着しているのか。オートマチック車限定か。	当初の予算では5件を見込んでいましたが、補正で30件分に増やしました。英田エンジニアリングで生産していますが、だんだん評価が高まり、引き合いが各地からあるため量産体制の検討をしているそうです。この装置のよいところは中古車に装着できる場所なので、希望があればぜひ付けていただきたいと思います。補助の内容は2/3補助で10万円上限です。2月14日現在で交付決定が27件で、うち英田地域の方は1件となっています。対象はオートマチック車となります。	保健福祉部
英田	尾谷・椿谷	なぜ、美作市には大きな病院ができないのだろうか。一時期、日本原病院が何かするという話があったのでは。	津山英田医療圏というものが、鏡野から美咲町までの区域に、津山中央病院のような、大の小さいの病院ができると、後発は難しくなります。日本原病院が土地を購入してやろうとしているのは老人リハビリです。市内にはない小児科や産婦人科であれば、大変ありがたい話ですが、そうではなさそうです。	保健福祉部